

東京都武蔵野市



吉祥寺駅周辺



井の頭公園入り口



井の頭公園 (2章)



武蔵野市役所



表紙は井の頭公園

成蹊大学と社会調査士課程室



成蹊学園本館



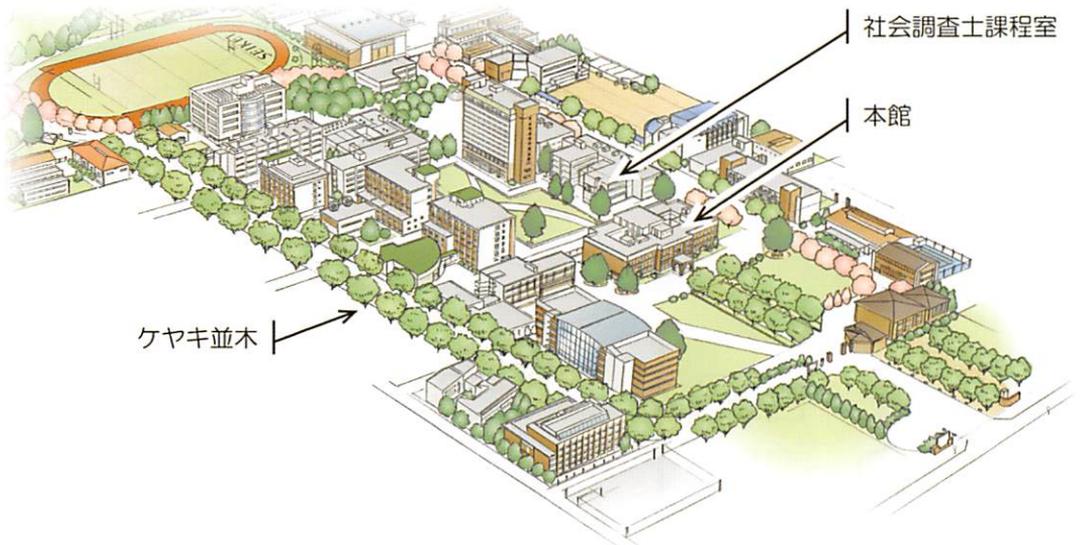
けやき並木



社会調査士課程室のある1号館



地域住民むけの堆肥作成(1章)



作業風景



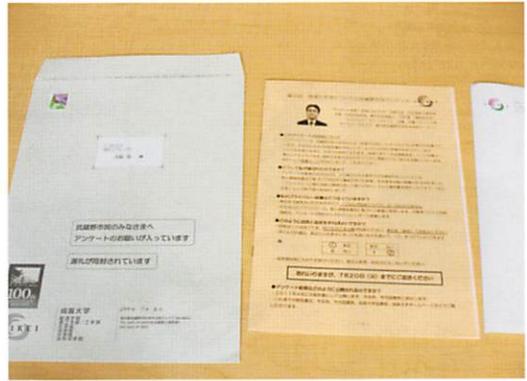
調査票を作成する



武蔵野市役所でサンプリング



発送セットをつくる



発送封筒, 調査票



謝礼の図書カード, 返信封筒



督促状

履修者



鳥居真紀班



野口大輔班



小宮あすさ班



小宮智宏班



伊藤麻由子班



駒木紗穂班



班長たち



小林盾准教授



渡邊大輔助手



細田昇平TA



成蹊大学社会調査実習 2010 年度報告書
——第 5 回 地域と生活についての武蔵野市民調査——

成蹊大学社会調査士課程 監修

小林盾, 渡邊大輔 編集

目 次

第 I 部 この調査について

A 調査の概要	小林盾, 渡邊大輔	1
B 統計用語	小林盾	9
C 履修者一覧		12

第 II 部 調査結果

武蔵野市について

第 1 章 成蹊学園との関わり	鳥居真紀班	13
第 2 章 武蔵野市の歴史	野口大輔班	17

生活について

第 3 章 健康	小宮あずさ班	21
第 4 章 給食	小宮智宏班	25
第 5 章 好き嫌い	伊藤麻由子班	29
第 6 章 恋愛	駒木紗穂班	33

第 III 部 資料

A 基礎集計表, 平均の比較, 相関係数		37
B 自由回答		63
C 調査票と督促状		71

はじめに

本書は、「第5回地域と生活についての武蔵野市民調査」の報告書です。成蹊大学文学部現代社会学科の「社会調査実習」という授業の一環として、2010年7月に東京都武蔵野市で実施しました。2006年度にはじまり、今回が5回目となります。

調査では、人びとが生活や地域についてどのように考えているのかを、明らかにすることを目的としました。そこで、成蹊大学のある武蔵野市で、22～69歳の市民300人を住民基本台帳から無作為に選んで対象として、郵送調査を行いました。有効回収数188人、有効回収率62.7%です。

授業は、教員2名と学生で進めました。社会調査士課程の実習科目でもあり、全員が課程履修者でした。学生は関心のあるテーマごとに班に分かれて、調査票作成からデータ分析まで行います。毎週宿題が出るため、授業時間外での活動のほうが長かったようです。

以下は、「この調査について」「調査結果」「資料」という3つの部で構成されています。調査結果では、武蔵野市の人びとの姿を、さまざまな角度から浮かびあがらせることを目指しました。今回武蔵野市を事例として得られた知見は、地域活性化への課題など、他の地域でも当てはまることもあるかもしれません。今後も成蹊大学社会調査士課程では、同様の調査を続けていき、成果を地域社会に積極的に還元していきたいと考えています。

この調査を実施し、報告書を作成するにあたって、多くの方々からご協力いただきました。はじめに、回答してくださった方々に深く感謝いたします。おかげで、地域と生活についての貴重なデータを集めることができました。住民基本台帳の閲覧では、武蔵野市役所環境生活部戸籍住民課の方々にお世話になりました。

成蹊大学文学部の先生方（とりわけ現代社会学科の先生方）、高瀬正弘氏、菅谷真弓氏、堀江友子氏、熊谷秀城氏、田嶋優氏はじめ成蹊大学教務部の方々には、社会調査士課程の運営環境を整えていただきました。成蹊学園総務部広報課の方々には、写真を提供していただきました。報告書の作成では島本朝慈さん、細田昇平さんに手伝ってもらいました。記して感謝いたします。

なお、この報告書は武蔵野市役所、市内図書館、成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページでもご覧いただけます。

2011年1月 成蹊大学社会調査士課程

成蹊大学文学部現代社会学科 准教授 小林盾

成蹊大学文学部現代社会学科 非常勤助手 渡邊大輔

A 調査の概要

小林盾，渡邊大輔

第1節 調査の概要

(1) 調査名

第5回（2010年） 地域と生活についての武蔵野市民調査。

(2) 調査実施者，調査実施責任者

実施者：成蹊大学社会調査士課程。

実施責任者：小林盾（成蹊大学文学部現代社会学科 准教授），渡邊大輔（成蹊大学文学部現代社会学科 非常勤助手）。

(3) 調査方法と調査期間（詳細は第4節参照）

郵送調査を2010年7/8木曜日（調査票発送）～8/13（最後の調査票到着）におこなった。返送期限は7/20火曜日（前日が月曜日）。督促状を7/15木曜日に発送した。

(4) 母集団

2010年12月31日時点で満22～69歳の武蔵野市民男女（1941年1月1日～1988年12月31日生まれ）。

(5) 計画標本

300人。予備標本は使用していない。

(6) 抽出方法（詳細は第3節参照）

二段無作為抽出法。地点として6つの丁を，人口規模を考慮して系統抽出した。そのうえで，各地点から50人を，住民基本台帳から系統抽出した。

(7) 有効回収数，有効回収率（詳細は第5節参照）

188人，62.7%。

(8) 謝礼

500円の図書カード。調査票に同封して先渡しとした。

第2節 調査の目的

この調査の目的は、人びとが地域の中でどのように生活しており、地域についてどのように考えているのかを明らかにすることにある。現代社会では、グローバル化が進む中で、ややもすれば地域社会と人びとの関わりが少なくなっているかもしれないからである。

そのために、成蹊大学のある東京都武蔵野市を、事例として取りあげた。武蔵野市は、東京都心部の近郊住宅地でありながら、吉祥寺という商業地域もある。この点で、都市部の縮図といえるかもしれない。なお、この調査は成蹊大学社会調査士課程における教育の一環であり、社会調査実習という授業の中で実施された。

第3節 標本の抽出方法

(1) 地点の抽出

丁を単位とした。武蔵野市の全51丁のうち、すでに調査対象となった30丁を除いて、21丁から6丁を系統抽出した（人口規模を考慮した）。

(2) 個人の抽出

武蔵野市役所にて住民基本台帳を閲覧して、計画標本300人を系統抽出した。各地点から50人ずつとした。抽出間隔は20人で固定した。スタート番号は、あらかじめ各地点ごとに、抽出間隔の範囲内でランダムに準備した。

サンプリングの手続きは、渡邊が武蔵野市役所にておこなった。閲覧申出書、誓約書、学部長による調査実施証明書、調査票、顔写真のついた身分証明書を提出した。

サンプリング作業は、午前10時から午後4時まで、教員2人と学生6人でおこなった。1時間を単位として、教員1人と学生1人、ないし学生2名がペアとなった。

第4節 調査の実施方法

(1) 郵送調査

調査票、返信用封筒（切手貼付済み）、謝礼を封入して、封筒にて送信した（木曜日に発送して週末に届くようにした）。回収は匿名でおこなった。また、督促状を葉書で全員に発送した（返送期日直前の土曜日に発送した）。

なお、事前の告知や過去の報告書の同封は、おこなわなかった。

(2) 無効票、調査拒否

無効票には、調査票の印刷ミスが1票あった（調査票3～6ページ落丁）。

調査拒否は3票あった（受け取り拒否として返送された）。他に有効票だが、返信用切手が剥がされたものが1票あった。

(3) 問い合わせ

電話、訪問などによる問い合わせはなかった。

(4) データ入力

2人一組となり、2時間でほぼ20票分を入力した。入力後、別の組がチェックした。入力フォーマットは、渡邊がエクセルで作成した。

(5) データクリーニング

無回答には「999」を割りふった。○が指定より多い場合は、サイコロを使用して選んだ(以上エディティング)。その後、アフターコーディングとロジカルチェックをおこなった。

第5節 回収状況

(1) 有効回収率

62.7%であった(計画標本300人、有効回収188人)。2006年度第1回調査では51.5%(400人、206人)、2007年第2回調査66.5%(400人、266人)、2008年第3回調査74.0%(400人、296人)、2009年第4回調査71.7%(300人、215人)であった。

なお、これまでの回収率の変化と要因について、数理社会学会大会で報告された(小林盾「回収率70%への挑戦：郵送調査の可能性」第47回数理社会学会大会報告要旨集収録、2009年3月8日、京都産業大学)。

(2) 性別、年齢別の回収率

表のとおりとなった。ただし、性別と年齢不明が1ケース、性別不明が1ケース、年齢不明が1ケースあったため、性別または年齢不明3ケースを除いた。

すべての年齢で、女性のほうが回収率が高かった。

(3) 時系列での回収数

グラフのとおりとなった。督促状を1回発送し、効果はあったようである。

第6節 東京都武蔵野市について

東京都武蔵野市は東京23区の西側にあり、都庁所在地の新宿から約12kmの西方に位置する。住宅地が多いが、各駅周辺には商業施設、市北部には市役所を中心に野外スポーツ施設や公園、南部には井の頭(いのがしら)公園がある。

武蔵野市には、JR中央線の駅が西から順に、武蔵境、三鷹、吉祥寺の3つある。吉祥寺駅から新宿駅へはJR中央線で約15分であり、渋谷駅へは京王井の頭線で約16分である。

市に自治会や町内会がなく、かわりに市民が企画運営する「コミュニティセンター」がある。コミュニティバス「ムーバス」は、通常のバスが通っていない地域をカバーしており、同種のサービスの先駆けとなった。

人口は約 13 万人、世帯数は約 6 万である。1970 年頃から、ほぼ横ばいで推移している。人口密度は約 12,000 人（平方キロメートルあたり）であり、これは市町村別で全国 3 位である（1 位は埼玉県蕨市、2 位は東京都 23 区）。産業別では、第 1 次産業従事者が 1%以下、第 2 次産業従事者が 1 割、第 3 次産業従事者が 8 割以上となっている。

なお、武蔵野市や吉祥寺に関する書籍は、数多く出版されている。武蔵野市発行のものである、『統計でみる武蔵野市』が毎年発行されており、人口など基礎的な情報が掲載されている。『2007 武蔵野市市勢要覧』は、市制施行 60 周年を記念して発行され、これまでの市の歴史や現在の姿が掲載されている。吉祥寺については、『吉祥寺スタイル：楽しい街の 50 の秘密』（三浦展、2007 年、文芸春秋）や『きちぼん』（きちぼん出版プロジェクト、2006 年、ラトルズ）などがある。

第 7 節 成蹊大学社会調査士課程について

成蹊大学文学部現代社会学科では、2004 年度から社会調査士課程を設置して、社会調査士資格の取得に対応している。学生は 1 年次から 3 年次まで 6 つ（または 7 つ）の授業を履修することで、資格を取得できる。社会調査士課程室を中心に授業がおこなわれ、助手が学習をサポートしている。

この調査は、3 年次配当の社会調査実習において、授業の一環として実施された。2006 年度に開始された。授業は毎週社会調査士課程室で行われ、1 年間つづいた。

第8節 表とグラフ

(1) 日程

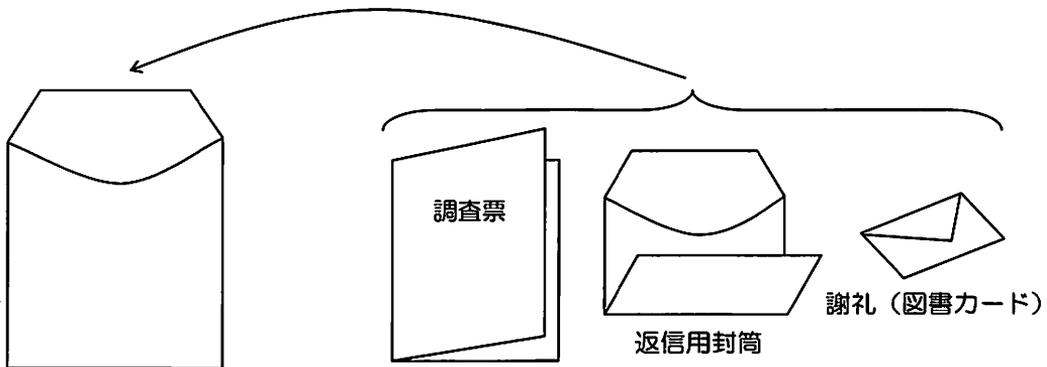
	授業	授業外の作業
2010年4月	前期授業開始, テーマを決める	
5月	質問を作る	
6月	調査票を作成, フィールドに行く	
6/24		武蔵野市役所にてサンプリング
7/1~	発送作業	発送作業
7/8		調査票を発送
7/15		督促状を発送
7/20		返送期日
8/13		最後の調査票が届く
9月	後期授業開始, 集計結果の分析	
10月	平均と相関係数の分析, インタビュー	
11月	報告書を執筆	
12月	報告書原稿を提出	
2011年1月	武蔵大学相澤ゼミと合同発表会	

(2) 地点の抽出

	実施年度	抽出された地点	抽出方法
第1回調査	2006	吉祥寺南町2丁目, 吉祥寺北町5丁目, 中町1丁目, 西久保1丁目, 緑町2丁目, 境1丁目, 境南町5丁目, 桜堤2丁目	丁を単位としてランダムサンプリング(人口規模を考慮しない)
第2回調査	2007	吉祥寺東町2丁目, 吉祥寺南町4丁目, 吉祥寺本町3丁目, 吉祥寺北町4丁目, 八幡町1丁目, 関前2丁目, 境3丁目, 境南町4丁目	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮しない)
第3回調査	2008	吉祥寺東町3丁目, 吉祥寺南町5丁目, 吉祥寺本町4丁目, 吉祥寺北町3丁目, 中町3丁目, 緑町3丁目, 境2丁目, 境南町3丁目	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮した)
第4回調査	2009	吉祥寺東町4丁目, 吉祥寺本町1丁目, 吉祥寺北町2丁目, 西久保3丁目, 関前3丁目, 境南町2丁目	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮した)
第5回調査	2010	吉祥寺南町1丁目, 御殿山2丁目, 吉祥寺北町1丁目, 西久保2丁目, 関前4丁目, 境南町5丁目	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮した)

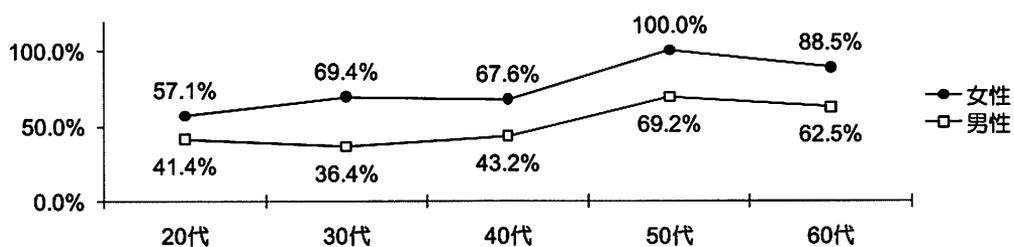
(3) 郵送調査の仕様と作業内容

	仕様	作業内容
調査票	A3用紙2枚に両面印刷(業者依頼). 厚口, 2色(外側びわ, 内側ピンク)の冊子. 右端を4ミリほどずらした	
発送封筒	「社会調査士課程室」名入り角2号封筒	表にコピー機で「武蔵野市民のみなさまへ アンケートのお願いが入っています」と「図書カードが同封されています」と印刷. 宛て先シールと140円切手を貼付
返信封筒	「社会調査士課程室」名入り角2号封筒. 宛て先を「社会調査士課程室」と印刷済み	表にコピー機で「7月20日(火)までにご返送ください」と印刷. 140円切手と両面テープを貼付. 2つ折り
督促状葉書	官製葉書	文面をコピー機で印刷. 宛て先シールを貼付
謝礼	500円の図書カード. 紙ケース入り. 校章いり便箋に貼付	
留守番電話	7/9~8/10 設置	「こちらは成蹊大学社会調査士課程室です. 開室時間は, 月曜日と木曜日の, 午前10時から午後5時です. ご用件があるかたは, ピーという発信音のあとに残してください」と録音
大学ホームページ	7/9以降にアナウンス	「新着情報・お知らせ」欄に「社会調査士課程室でアンケート調査を実施」として調査票第1ページ(PDFファイル)へとリンク



(4) 性別、年齢別の有効回収数（カッコ内回収率）（性別年齢不明 3 ケースを除く）

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	12人 (41.4%)	16人 (36.4%)	16人 (43.2%)	18人 (69.2%)	15人 (62.5%)	77人 (48.1%)
女性	12人 (57.1%)	25人 (69.4%)	25人 (73.5%)	23人 (100.0%)	23人 (88.5%)	108人 (77.1%)
合計	24人 (48.0%)	41人 (51.3%)	41人 (57.7%)	41人 (83.7%)	38人 (76.0%)	183人 (61.7%)

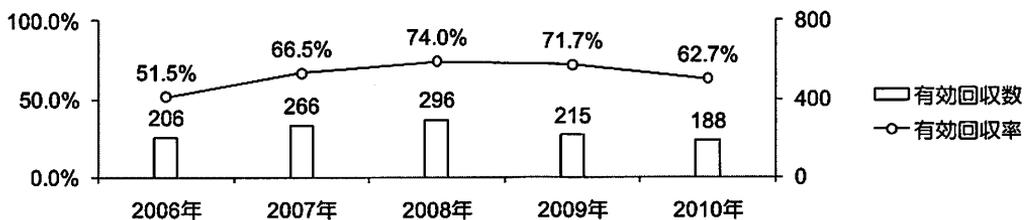


(5) 時系列での回収数

		日数	有効回収数	有効累積回収数	有効回収率
調査票発送	7/8 (木)	0	0	0	0.0%
	7/12 (月)	4	57	57	19.0%
督促状発送	7/15 (木)	7	43	100	33.3%
	7/19 (月)	11	16	116	38.7%
返送期日	7/20 (火)	12	33	149	49.7%
	7/22 (木)	14	26	175	58.3%
	7/26 (月)	18	5	180	60.0%
	7/29 (木)	21	2	182	60.7%
	8/2 (月)	25	2	184	61.3%
	8/6 (金)	29	2	186	62.0%
最後の調査票到着	8/13 (金)	36	2	188	62.7%



(6) これまでの有効回収率と有効回収数 (2006~8年計画標本 400, 2009~10年 300)



B 統計用語

小林盾

1 母集団と標本

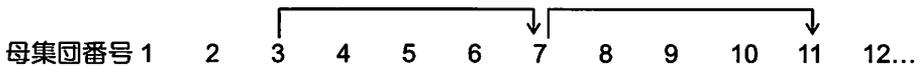
調査で知りたい人の全体を、母集団とよぶ。予算、時間、人員などに制限があるときは、母集団の一部を、標本として調査する。この調査では、母集団である22～69歳の武蔵野市民は約9万人おり、標本である調査対象者は300人であった。

2 無作為抽出（ランダムサンプリング）と有意抽出

標本の各個人を同じ確率で選ぶことを、無作為抽出する（ランダムサンプリングする）という。標本が無作為抽出されたなら、調査対象者（標本）は、たとえ人数が少なくても、全体（母集団）の偏らない縮図とみなすことができる。無作為抽出されていないとき、「有意抽出された」という。この調査は、標本を無作為抽出している。

3 系統抽出法

無作為抽出をするための簡便な方法に、系統抽出法がある。これは、母集団から標本を等間隔に選んでいく方法である（ただし完全な無作為抽出法にはならない）。まず、1人1人に母集団番号を振ってから、スタート番号を無作為に決めて、最初の標本とする。そのあとで、スタート番号から等間隔に、残りの標本を選ぶ。たとえば、スタート番号が3で、間隔が4であれば、つぎのように母集団番号3, 7, 11, ...が標本として選ばれる。



この調査では、住民基本台帳から調査対象者を選ぶときに、系統抽出法を用いた。地点ごとに、スタート番号を24、間隔を30などとした。

4 基礎集計表

ある質問（変数という）のなかで、どの選択肢に何人が回答したかを集計したものが、基礎集計表である（度数分布表ともいう）。下の表は、性別についての基礎集計表である。有効回答者のなかに女性が58.6%いて、男性41.4%よりやや多いことが分かる。

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 女	109	58.0	58.6	58.6
1 男	77	41.0	41.4	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

5 平均

平均は、変数を1つの数字で代表させて、いわば重心を表す。つぎの式で計算される。値が1と0なら、平均は割合（または比率）とよばれ、%で表せる。全体の平均とともに、男女別、年齢別などグループ別に平均を比較することがある。

$$\text{平均} = \frac{\text{個人1の値} + \text{個人2の値} + \dots}{\text{合計人数}}$$

6 標準偏差

標準偏差は、ある変数の「散らばり」の度合いを1つの数字で表す。つぎの式で計算されて、0以上の値になる。

$$\text{標準偏差} = \sqrt{\frac{(\text{個人1の値} - \text{平均})^2 + (\text{個人2の値} - \text{平均})^2 + \dots}{\text{合計人数} - 1}}$$

7 相関係数

相関係数とは、年齢と家族人数など、2つの質問がどれくらい関連しているのかを、1つの数字で表す。つぎの式で計算されて、-1から1の間となる。

$$\text{相関係数} = \frac{(\text{個人1の変数1の値} - \text{変数1の平均}) \times (\text{個人1の変数2の値} - \text{変数2の平均}) + \dots}{\text{変数1の標準偏差} \times \text{変数2の標準偏差} \times (\text{合計人数} - 1)}$$

もし相関係数が-0.4などマイナスであれば、片方が増えると他方は減ることになる（たとえば年をとるほど家族が減る）。もし相関係数が0.4などプラスであれば、片方が増えると他方も増える（年をとるほど家族が増える）。

相関係数はつぎのような表で表現される（対角線はつねに1であり、右上半分は左下半分と同じとなるので省略してある）。第1行の1は「1 図書館利用」を表す。ここでたとえば、1 図書館利用と2 市への愛着の関連をみると、相関係数が0.103となっている。したがって、

図書館をよく利用する人ほど、武蔵野市に愛着をもっていることが分かる。

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)			
	1	2	3
1 図書館利用			
2 市への愛着	.103		
3 市への満足	.040	.468*	

8 有意確率

有意確率は、3%や1%など小さいほど、標本での関連や差が大きいことを表す。統計学では一般に、有意確率が5%未満のときに、関連や差が十分に大きくて、母集団でも関連や差があることが保証される。

たとえば、上の表で2市への愛着と3市への満足の関連は、相関係数0.468で、有意確率5%未満であった。したがって、市に愛着がある人ほど市に満足しているし、この関連は十分に強いことが分かる。そのような場合、「有意に関連している」などと表現される。

C 履修者一覧

担当教員

小林盾（文学部現代社会学科准教授）、渡邊大輔（文学部現代社会学科非常勤助手）

TA

細田昇平（文学部現代社会学科 4 年）

履修者（文学部現代社会学科 3 年生 27 名）

青木 達也	佐藤 友香
浅野 あずさ	武部 利佳
阿部 太郎	田原口 茜
伊藤 麻由子（班長）	津崎 景太
伊野瀬 晶子	鳥居 真紀（班長）
岩村 拡	野口 大輔（班長）
大森 友貴	福澤 美穂
岡 奈央子	藤川 健太
金井 健	峰岸 惇
木下 由紀恵（前期のみ参加）	宮村 茜
駒木 紗穂（班長）	武藤 諒子
小宮 あずさ（班長）	湯山 亮
小宮 智宏（班長）	横尾 彩
雑賀 義弘	

第1章 成蹊学園との関わり

——地域とともに歩む——

鳥居真紀（班長）、金井健（実査担当）、木下由紀恵（調査票担当）、雑賀義弘（分析担当）

第1節 問題関心

この章では、地域の住民が成蹊学園とどのように関わっているのかを調べた。成蹊学園は教育研究機関として、武蔵野市に根付いていると考えたからだ。

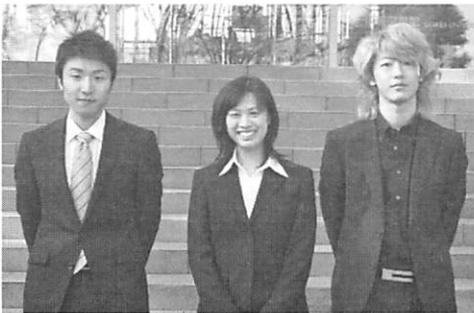
成蹊学園は中村春二により1912年に設立され、1924年に池袋から吉祥寺に移転した。2012年に創立100周年を迎える。成蹊学園は吉祥寺とともに発展してきたといえる。けやき並木は1996年に日本の音風景百選に選ばれ、住民の散歩道として親しまれている。公開講座は住民を対象に、1983年から毎年春と秋に連続講演を開催している。地域清掃活動は年4回行われている。このように、成蹊学園は積極的に地域との交流を進めてきたようだ。そこで私たちは、以下の仮説をたてた。

仮説1：女性ほど、また年配の人ほど、自由な時間が多いので、成蹊学園と関わったことがあるだろう。

仮説2：成蹊学園に関わったことがある人ほど、成蹊学園とより関わりたいと考えるため、住民が学内イベントに参加したり、学生が地域イベントに参加することを希望するだろう。

第2節 集計結果

問2で「あなたはこれまで、成蹊学園（小中高校ふくむ）と関わったことがありますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は「自分、家族、親戚が在籍、卒業」「友人、知人が在籍、卒業」「けやき並木を散歩」「公開講座に参加」「聴講生として受講」「学園祭に参加」「成蹊音楽祭に行った」「その他（具体的に）」「関わったことがない」だった。

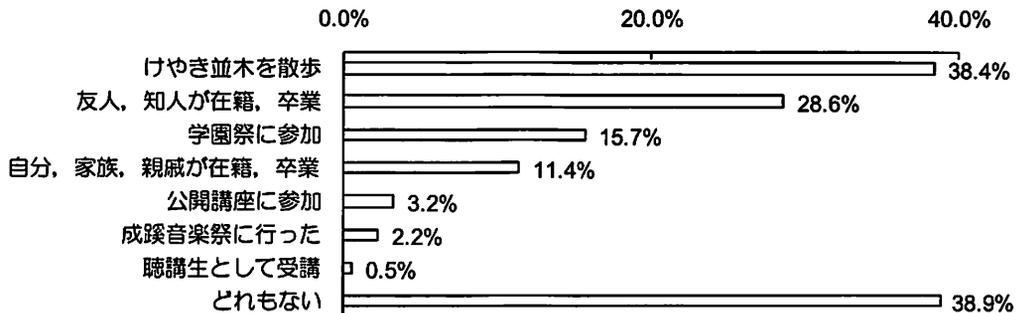


メンバー



広報課職員にインタビュー

問 2 あなたはこれまで、成蹊学園（小中高校ふくむ）と関わったことがありますか（〇はいくつでも）



基礎集計表から、けやき並木を散歩 38.4%がもっとも多かった。そこで、けやき並木を散歩、公開講座に参加、聴講生として受講、学園祭に参加、成蹊音楽祭にいったのどれかに該当した人を、成蹊に関わったことがあるという形でまとめて分析することにする。そうした人は全体で 42.7%いた。

さらに、問 3 で「成蹊学園にたいして、どのような要望がありますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は「学生の登下校マナーの改善」「構内の自由な通り抜け」「図書館の自由な利用」「公開講座や講演会を増やす」「学生が地域イベントに参加」「住民が学内イベントに参加」「運動施設の開放」「その他（具体的に）」「要望はとくにない」であった。

基礎集計表から、図書館を自由に利用したい人が 31.2%いた。成蹊学園の図書館を見てみたい人や勉強や調べ物のために図書館を使いたい人は多いようだ。いっぽう、学生の地域イベント参加を望む人は 6.5%、住民の学内イベント参加を臨んだのは 4.8%だった。インターネットやポスターを見ないと成蹊学園の催しや活動の情報が手に入らないため、成蹊学園の活動がじゅうぶん周知されていないのかもしれない。私たちでも、未知の場所へはじめて行くときは、どうしても慎重になってしまうと思う。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、成蹊学園に関わったことがある人をグループ別に比較した。その結果、関わったことがあるのは、男性のうち 34.2%、女性のうち 48.6%だった。年齢別だと 30 代以下のうち 27.7%、40 代以上のうち 51.3%と差があった。したがって、仮説 1 は支持された。

女性の方が友達の輪を広げたいため、また年配の人の方が好奇心旺盛なため、さまざまなことに挑戦したいと思っているのだろう。その結果、成蹊学園が新たな交流の場となっているようである。

なお、未婚者のうちでは 33.9%、既婚者 47.2%と差が表れた。ただしこれは、年代差に起因するものと考えられる。

第4節 関連

住民の学内イベント参加を希望したのは、成蹊学園に関わりがある人のうち 10.3%で、関わりがない人のうちでは 0.9%であった。学生の地域イベント参加については、関わりがあった人のうち 10.3%が希望し、関わりがない人 3.8%であった。どちらも 5%以上の差があったので、仮説 2 は支持されたといえる。相関係数からみると、成蹊学園に関わったことがある人ほど、住民の学内イベント参加を有意に希望していた（相関係数 0.213）。ただし、学生の地域イベント参加希望とは、有意な関連はなかった（相関係数 0.130）。

このことから、成蹊学園はより地域に根差した場として、参加しやすいイベントを実施していくことが期待されていると思った。なお、成蹊学園に関わったことがある人ほど、学生の登下校マナーの改善、構内の自由な通り抜け、図書館の自由な利用を有意に希望していた（それぞれ相関係数 0.173, 0.297, 0.237）。

第5節 インタビュー

成蹊学園本館にある総務部広報課で、20 代女性の職員 A さんにインタビューを実施した。広報課にある部屋で話をきいた。A さんは説明が丁寧で話しやすく、笑顔が素敵な方だった。雑賀「住民からはどのような問い合わせがありますか」。

A さん「学校や図書館、馬場の見学はできるかという問い合わせが多いですね。成蹊学園は地域住民向けに堆肥を配っているのです、どのように堆肥がもらえるのかをよくきかれます。

いろいろなイベントが近くなると、日時や入場無料かについての問い合わせが増えます」。鳥居「では、今後はどのように住民との関わりをもっていくのでしょうか」。

A さん「地域住民が成蹊学園と関われるのは、樺祭、桜祭、音楽祭などのイベントの場だと思います。多くの住民に成蹊学園のイベントに参加してもらいたいですね。広報課が主催している成蹊音楽祭にも、ぜひぜひ足を運んでいただきたいです」。

雑賀「住民と成蹊学園の距離を縮めていくには、どのようなことが必要だと思いますか」。

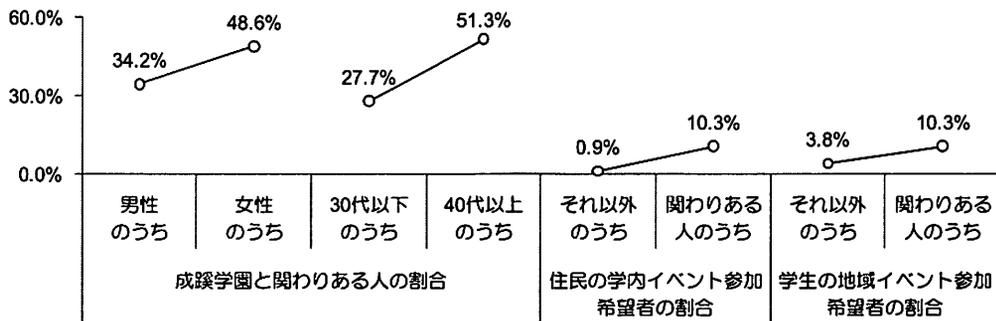
A さん「情報の公開と成蹊学園の窓口を広げることでしょうか。ポスターやホームページでの宣伝に力を入れています。ポスターは日時や無料であることがわかりやすいようにレイアウトをしています。これからも住民との新たな接点を作っていきたいですね」。

広報課では、成蹊学園の情報が手に入りやすいように気を配っていたのが印象的だった。成蹊学園に関心を持つ人は多いという。ただ、成蹊学園内には小学校もあるため、安全上の理由から校内を全面開放することは難しいようだった。

第6節 感想

今回の調査をして、成蹊学園に関わったことある人は 42.7%と多いことに驚いた。地域から学習の場や交流の場として、認められているようだった。いっぽうで、長年通っていてもまだ知らないこともあると感じた。たとえば、堆肥を住民に提供していることははじめて知

男性ほど、また年配の人ほど、成蹊学園と関わったことがあった。そうした人ほど、住民が学内イベントに参加したり、学生が地域イベントに参加することを希望していた



った。そこで鳥居が、馬場に堆肥を見にいった。堆肥は乾燥していて臭いはなかった。農業や家庭菜園に利用するために、堆肥をもらいに来る人は多いそうだ。

金井が所属しているダンスサークルは、武蔵野市民文化祭やデパートのオープニングセレモニーに呼んでもらったこともある。ダンスパフォーマンスを通して一緒に盛り上がることができ、参加した住民と交流することもできた。さまざまな形で地域との結びつきがあるなと感じた。

苦労したことは、インタビューやアンケート結果から、その先にある住民のイメージを想像する必要があったことだ。また、自由回答で学生への厳しい意見を見ることは、精神的に辛かった。

それでも、堆肥の配布のように、成蹊にしかできないことがある。成蹊学園は武蔵野市にある学校として、住民の生活や地域社会にいろいろな形で貢献できるだろう。まずは、多くの人に成蹊学園を訪れてもらいたいと感じた。

第2章 武蔵野市の歴史

——井の頭公園の噂の真相——

野口大輔（班長）、伊野瀬晶子（発送担当）、岩村拓（分析担当）、武部利佳（入力担当）
横尾彩（調査票担当）

第1節 問題関心

この章では、武蔵野市の歴史について、人びとがどれくらい知っているのかを調べた。とくに、「カップルで井の頭公園のボートに乗ると別れる」という噂に着目した。

井の頭公園のボート場は、1929年に井の頭池に開設された。平日、休日問わず、家族やカップルに利用されている。ところがしばしば、カップルで井の頭池のボートに乗ると、そのカップルは別れてしまうという噂を耳にする。井の頭池には弁財天が祀られており、女の神である弁財天が仲のよいカップルに嫉妬するためという。

井の頭公園の周りには、スターバックスコーヒーやペコリのように若い女性むけのカフェや飲み屋が多い。そのため、女子会が頻繁に行われているようだ。女子会でざっくばらんな話をする中で、恋愛に関する噂話も出てくると予想できる。そこで私たちは、以下の仮説を立てた。

仮説1：女性ほど、また若い人ほど、恋愛についての噂話をよくするので、井の頭公園の噂を知っているだろう。

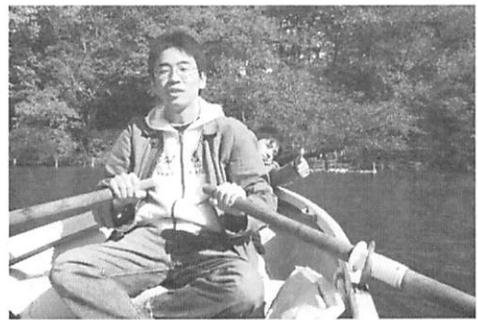
仮説2：井の頭公園の噂を知っている人ほど、結婚しているだろう。用心して恋人とボートに乗らなかったため、うまく漕げなくてケンカすることもなく、結婚できるからである。

第2節 集計結果

問4で「あなたは武蔵野市に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか



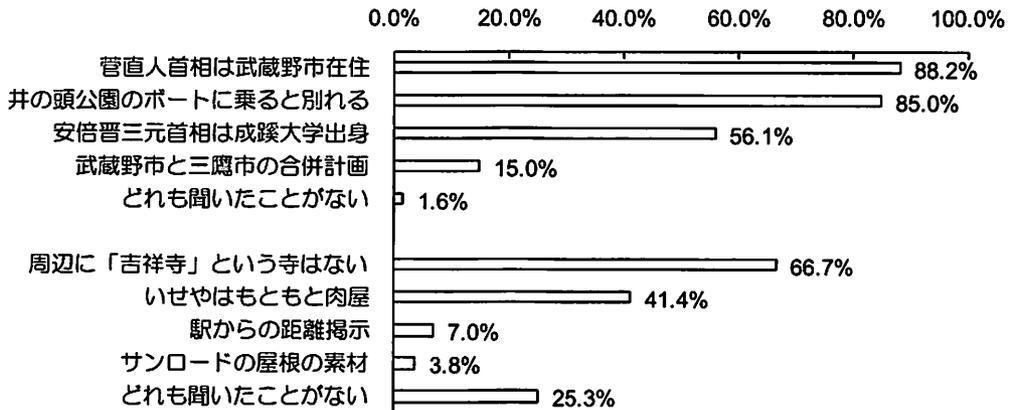
メンバー



メンバーでボートに乗る

問4 あなたは、武蔵野市に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか（〇はいくつでも）

問5 あなたは、吉祥寺に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか（〇はいくつでも）



（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は「武蔵野市と三鷹市には、かつて合併計画があった」「菅直人首相は、武蔵野市に住んでいる」「安倍晋三元首相は、成蹊大学出身である」「カップルで井の頭公園のボートに乗ると、別れてしまう」「どれも聞いたことがない」であった。

問5では「あなたは、吉祥寺に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は「周辺に吉祥寺という寺はない」「サンロードの屋根には、東京ドームと同じ素材が使われている」「やきとり屋いせやは、もともと肉屋だった」「吉祥寺周辺の店には、駅からの距離が～メートルと掲示してある」「どれも聞いたことがない」であった。

基礎集計表から、菅直人首相の武蔵野市在住を知っている人がもっとも多く88.2%いた。続いて、井の頭公園のボートの噂を知っている人が85.0%と多かった。菅氏が6月に首相就任した直後であり、タイムリーな話題であったため、市民の関心も高かったようだ。サンロードに菅氏の就任を祝う垂れ幕が下がっていたという。

いっぽう、サンロードの屋根は3.8%、吉祥寺の店のメートル掲示は7.0%と少なかった。屋根は、そもそもふだん注目するものではないのだろう。

第3節 平均の比較

平均の比較から、井の頭公園のボートの噂について知っているかどうかをグループ別に比較した。すると、男性のうち82.9%、女性86.2%とほぼ同じだった。年齢別では30代以下86.2%、40代以上84.2%とこちらもあまり差はなかった。したがって、仮説1は支持されなかった。

私たちは、吉祥寺にはカフェや飲み屋が多く、女子会が多く開かれるため、恋愛に関する噂話をしやすいだろうと予想した。しかし、実際は男女の差も年の差もなかった。そこで、噂の真相を明らかにするために、私たちは井の頭公園のボート乗り場にいった。

第4節 関連

相関係数から、井の頭公園の噂を知っていることと結婚には有意な関連がなかった（相関係数 0.086）。しかし、噂を知っている人のうち、既婚者が 68.6%で、知らない人の 57.1%より多かった。したがって、仮説 2 は支持されたといえる。噂を知っている人は恋人とボートに乗らなかったため、首尾よく結婚することができたのだろう。

実際に私たちも野口、岩村、横尾の 3 人でボートに乗ってみた。すると、バランスが悪いためか、とても漕ぎにくいことがわかった。男性がうまくリードできないと、険悪なムードになる可能性があると感じた。もし男性より女性の方が漕ぐのがうまいと、それはそれで男性が負い目を感じてしまうかもしれない。1回 60分と時間が長く、会話を続けることは困難だった。とくに休日になると、ボート同士での接触が増えるようだった。

第5節 インタビュー

井の頭公園のボート乗り場スタッフ A さん、B さんの 2 人にインタビューを実施した。A さんは三鷹市在住の 30 歳男性、B さんは三鷹市在住の 20 代男性だった。ボート乗り場で、雨上がりのお客さんが少ない時間に話しを伺った。

野口「ボートの噂は、いつ頃知りましたか」。

A さん「幼いころから知っていたかな」。

B さん「戦前からあるときいています」。

野口「この噂の真偽を追っているのですが、なにか裏付けるような事例をご存じでしょうか」。

A さん「うーん、私はきいたことありません」。

野口「それでは、噂の出所について、なにか知っていますか」。

B さん「漫画のワンシーンにそのような場面が出てきて広まったとききました」。

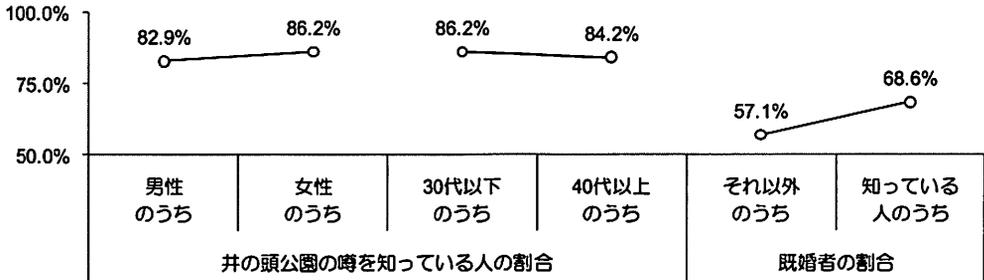
インタビューのあと、その漫画についてブックスルーエで調査した。『ろくでなし BLUES』に描写があるらしかったが、残念ながら実物を手にすることはできなかった。

なお、ボートの利用者は、カップルよりも家族連れの利用者が 3 倍ほど多いそうだ。噂のためにボートの利用を控えるカップルが、少なからずいるのであろう。

第6節 感想

苦労したことは、噂がテーマだったので、つねに情報の信憑性を疑う必要があったことだ。噂の出所など、詳しいことを明らかにできなかったのは非常に残念に思う。しかし、井の頭公園の噂は結婚と関連があることをデータで検証できたので、カップルでボートに乗る際は

老若男女とわず，井の頭公園のボートの噂を知っていた。噂を知っている人ほど，結婚していた



気をつける必要があるようだ。

班の3人は実際にボートに乗って，雰囲気や気持ちを肌身で感じる事ができた。これは，予想以上の大きな収穫であった。なにとも，自分たちで体験することの重要性を実感した。

第3章 健康

—睡眠と恋愛への影響—

小宮あずさ（班長），青木達也（発送担当），浅野あずさ（入力担当），峰岸惇（調査票担当）
宮村茜（分析担当）

第1節 問題関心

この章では，健康が人びとの生活にどのような影響を与えているのかを調べた．日本が高齢化社会となりつつあり，ますます健康であることが求められているからである．

かんぽ生命の調査によれば，生活するうえで一番大切にしたいものは健康 33.1%，家族 32.1%，お金 15.4%の順であった（2010年1月実施，対象は全国の20～59歳男女3400人）．人びとにとって，健康と家族がもっとも大切なもののようだ．

そうだとすると，自分の家族をもっている人ほど，家族のことを思って自分の健康を維持したいと考えたと予想できる．さらに，健康であるほうが生活に積極的になれるだろう．そこで私たちは，以下の仮説をたてた．

仮説1：既婚者ほど，家族のために自分の健康を維持しようとするので，健康だろう．

仮説2：健康な人ほど，よく眠れるし，いくつになっても恋愛をするだろう．

第2節 集計結果

問7で「あなたの健康状態は，いかがですか（○は1つ）」と質問した．選択肢は「良い」「やや良い」「やや悪い」「悪い」であった．

基礎集計表から，良いという人が多く50.3%いた．続いてやや良いという人が34.2%と多かった．合計すると，84.5%の人が健康であった．以下では，このように「良い」と「やや良い」をあわせて，健康な人として分析していく．

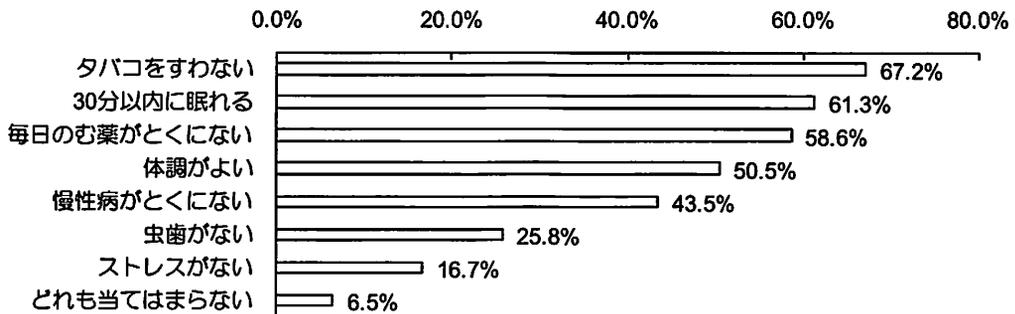


メンバー



学園保健支援センターでインタビュー

問 8 あなたの体調について、以下のことは当てはまりますか（〇はいくつでも）



さらに、問 8 で「あなたの体調について、以下のことが当てはまりますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は「体調がよい」「30 分以内に眠れる」「虫歯がない」「毎日のむ薬がとくにない」「慢性病がとくにない」「ストレスがない」「タバコをすわない」「どれも当てはまらない」であった。

基礎集計表から、タバコをすわないという人が多く、67.2%いた。続いて 30 分以内に眠れるという人が 61.3%と多かった。体調がよい 50.5%も多かった。いっぽう、ストレスがないは 16.7%で少なかった。現代人にストレスは付き物なのだろう。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、健康な人を既婚者と未婚者で比較した。すると、健康なのは既婚者のうち 87.2%、未婚者 79.0%で既婚者の方が多かった。したがって、仮説 1 は支持された。

なお、健康な人を男女別に比較すると、男性のうち 81.8%、女性 86.1%と差はなかった。私たちは既婚者であるほど、自分だけでなく家族のことも考え、健康にたいして意識が高まると予想した。実際には、そうなるのは男女関係なく、既婚者に共通することだと分かった。

第 4 節 関連

相関係数から、健康な人ほど有意によく眠れた（相関係数 0.241）。健康な人のうち、よく眠れる人は 66.7%で、それ以外の人 34.5%より多かった。

いっぽうで、健康な人と何歳でも恋愛が必要な人とは、有意な関連がなかった（相関係数 0.054）。とはいえ、恋愛が必要と考える人は、健康な人のうち 31.0%で、それ以外の人 24.1%より多かった。したがって、仮説 2 は支持されたといえる。

健康な人は、心身ともに不安がないからよく眠ることができるのだろう。私たちも不安があると寝つきが悪くなることがあるので、納得できる結果だった。また、健康な人は普段の生活に意欲的なため、恋愛にも積極的になるだろうと思う。

第5節 インタビュー

成蹊学園保健支援センターの養護教諭の方に、インタビューを実施した。40代女性Aさんと、20代女性Bさんであった。保健センターは一軒家のように、2階会議室でインタビューをさせていただいた。

小宮「既婚者ほど健康と感じている人が多かったのですが、なぜだと思いますか」。

Aさん「うーん、結婚すると生活パターンも整ってくるからだと思いますね」。

Bさん「家族の健康も一緒に考えるようになるから、健康への意識が高まるんじゃないでしょうか」。

小宮「なにが健康かは、それぞれだと思いますが、個人的にどのような人だと思いますか」。

Aさん「ハッピーな人(笑)。心身ともに満たされている人だと思います。例えば、先天性の障害を持っている方でも、生活に満足しているなら健康だと思います」。

小宮「健康な人ほど、恋愛はいくつになっても必要だと考えるようですが、これはどう思いますか」。

Aさん「老人ホームに行くと、そういう意識がある方はたしかに健康だと思います」。

Bさん「体調がいいと心も体も満たされていて、恋愛をするゆとりがでてくるのかもしれないね」。

健康と一言で表しても、その意味合いはさまざまなものであることがわかった。昔に比べると男性の意識も随分高まっているようだ。

なお、健康意識が高い人ほど、自らを厳しくチェックする傾向があるらしい。その結果、「健康でない」と考えるのかもしれないとのことだった。青木の母と姉は栄養士である。そのため、普段から健康意識が高く、自分たちの食生活を厳しくチェックしているようだ。

第6節 感想

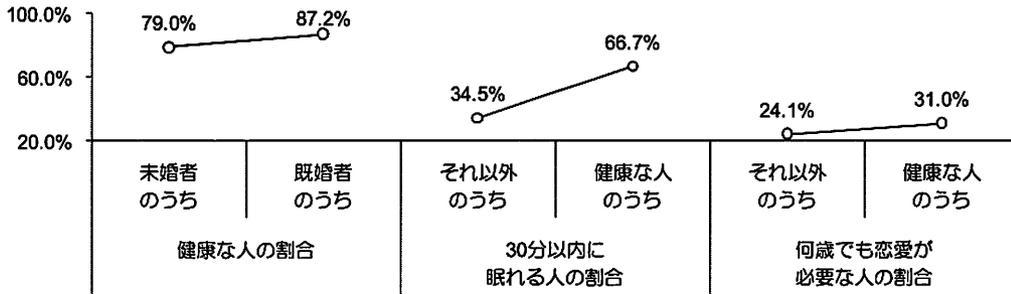
実際に保健の養護教諭の方から話をうかがうことで、健康に対する視野が広がった。その中で、健康意識が高い人ほど、自分の健康状態について厳しく判断するという指摘には、納得できた。

インタビューでは、恋愛をしていればしているほど、長生きできるという話をきいた。そうだとすれば、日本人はもっと高齢者の恋愛を促進してもよいと思った。そうすることで、さらに平均寿命を延ばし、充実した生活を送ることができるかもしれない。

今回の調査によって、健康な人が多数いることが分かった。しかし、普段の生活の中で健康のためになにをしているのかは調査できなかった。健康で充実した生活を実現するためには、どうすればよいのかを調べてみたいと思った。

さらに、自分たちの健康意識も見直すことができた。小宮は虫歯になったことがないなど、私たち班メンバーは全体的に健康といえる。現在はみな、一度寝たら朝までぐっすり眠れる。しかし、これから就職したり子どもができれば、今と違って睡眠時間が少なくなるかもしれない。いつまでも健康でいて、睡眠時間を大切にしつつ、恋する気持ちを忘れないでいたい

既婚者ほど健康であり、そうした人ほど 30 分以内に眠れるし、いつまでも恋愛が必要だと考えていた



と思った。

第4章 給食

——おぼんの上の物語——

小宮智宏（班長），岡奈央子（調査票担当），田原口茜（発送，入力担当）
藤川健太（分析担当）

第1節 問題関心

この章では，学校給食が人びとの現在の食生活にどのような影響を与えているのかを調べた。給食は多くの人びとが経験しているので，現在の食生活にふかく関わっていると予想できるからだ。

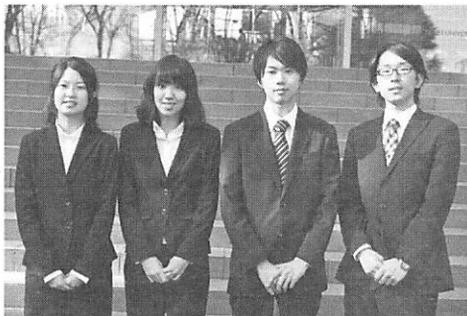
日本最初の給食が出されたのは，1898年，山形県の私立忠愛小学校においてであった。現在の学校給食の形になるのは戦後である。1946年に東京都，神奈川県，千葉県で試験的に始まった。現在では，ほぼすべての小学校で学校給食が提供されている。最近では，食べる楽しみや友達とのコミュニケーションを育む大切な機会となっているという。そこで私たちは，以下の仮説をたてた。

仮説 1：男性ほど，活発に動いてお腹を空かせていたので，給食が好きだったろう。若い人ほど，近年給食がおいしくなってきたので，給食が好きだろう。

仮説 2：給食が好きだった人ほど，みんなで楽しく給食を食べたため，現在でも食べるのが好きだろうし，食育を必要だと考えているだろう。

第2節 集計結果

問 11 で「あなたには，以下のことがあてはまりますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は，「食べるのが好き」「腹八分目を意識して，食事している」「栄養バランスを意識して，食事している」「健康を意識して，食事している」「美容を意識して，食事している」

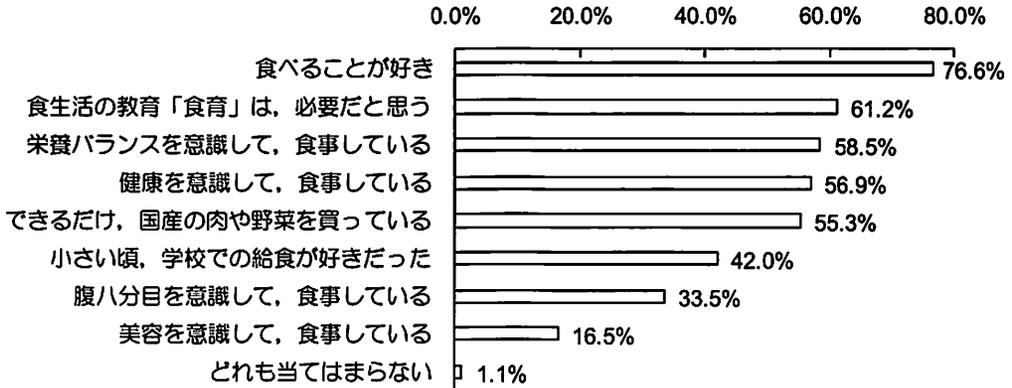


メンバー



給食レストランでフィールドワーク

問 11 あなたには、以下のことが当てはまりますか（〇はいくつでも）



「できるだけ、国産の肉や野菜を買っている」「食生活の教育『食育』は、必要だと思う」「小さい頃、学校での給食が好きだった」「どれも当てはまらない」であった。

基礎集計表から、食べるのが好きという人がもっとも多く 76.6%いた。続いて、食育が必要と考える人が 61.2%いた。栄養バランスや健康を意識して食事をしている人が 50%台後半と多かった。いっぽう、美容を意識して食事している人は 16.5%にとどまった。

食べるのが好きな人や健康を意識して食事する人は、予想通り多かった。いっぽう、食育を必要と考えている人が、健康や栄養バランスを意識して食事している人より多かったのは意外だった。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、給食が好きだった人をグループ別に比較した。すると、男性のうち 49.4%、女性は 35.8%だった。私たちは、男性ほど活発に遊ぶので空腹になりやすく、給食をたくさん食べるのではと予想した。振り返ってみると給食の時間と言えば、男子が友達同士でごはんのおかわりや牛乳の早飲みで盛りあがっていたと思う。給食は食べるだけでなく、そうしたやりとりや食事中の会話などを楽しむ場でもあったのだろう。

年齢別では 30 代以下のうち 62.1%、40 代以上 30.8%と、圧倒的に若い人から給食が好まれていた。かつては脱脂粉乳とパンのみのメニューや、鯨の肉といった子どもに馴染みのない食べ物が出されていた。これにたいして、近年はバランスのとれた献立で、味も改善されてきたためだろう。未婚者 50.8%にたいして既婚者 37.6%で、未婚者には若年層が多いことが影響していると思われる。したがって、仮説 1 は支持された。

第 4 節 関連

相関係数から、給食が好きの人ほど食育が必要と有意に思っていた（相関係数 0.148）。食

育が必要と思う人は、給食が好きな人のうち 69.6%で、そうでない人の 55.0%より多かった。給食が好きな人は、家庭でも給食でも食育を受けてきただろうから、現代の子どもたちにも自分と同じように食育を受けてほしいと考えるのだろう。実際私たちが、ご飯とみそ汁とおかずを順番に食べる「三角食べ」を、給食で習った。

いっぽう、給食が好きな人ほど食べることに有意に好きであった（相関係数 0.165）。給食が好きな人のうち、食べることに好きな人は 84.8%で、そうでない人 70.6%より多かった。給食について良い記憶が多いため、食生活にたいしても意欲的なのだろう。私たちにとっても給食は共通の話題である。楽しかったこともそうでないことも、現在では懐かしい思い出に変わっている。したがって、仮説 2 は支持された。

第 5 節 インタビュー

武蔵野市教育部給食課の栄養士 A さんに、インタビューを実施した。小金井市在住の 50 代男性であった。北町調理場にて、終始和やかな雰囲気で行われた。

小宮「若い人ほど給食が好きだったのですが、それについてはどう思われますか」。

A さん「東京都のデータによると、野菜の摂取量は独身の人や若い人がもっとも少ないのです。そういう意味では、若い人のほうがより食生活が悪いのかもしれない。現在の食生活が充実していないので、給食は良かったな～と美化して思いだすのかな。結婚したりして食生活がよくなると、そうは思わなくなるのかもしれないですね」。

藤川「私たちは、給食がおいしくなったから、若い人が給食好きかなと思ったんです」。

A さん「確かにそれはあると思いますよ。ここ 20 年で給食はよくなってきたかもしれない。バラエティーに富み、米飯が増えてきた。50 歳代の以上の人たちは脱脂粉乳をよく飲んでた。メニューもコッパンにみそ汁という組み合わせとか。当時の食パンやコッパンおいしくないものね。現代の人のほうが飽食なのに給食をおいしいといってくれるのは、内容がよくなったからでしょうね」。

小宮「それでは、給食とは一言でいうと、なになのでしょう」。

A さん「そうですね、おぼんの上の世界でしょうか。給食では主食と副菜が 1 つのおぼんに載って出されますね。いわばおぼんの上で世界が完結しているといえます。それを目で見ることで、必要な栄養を感じてほしいと思います」。

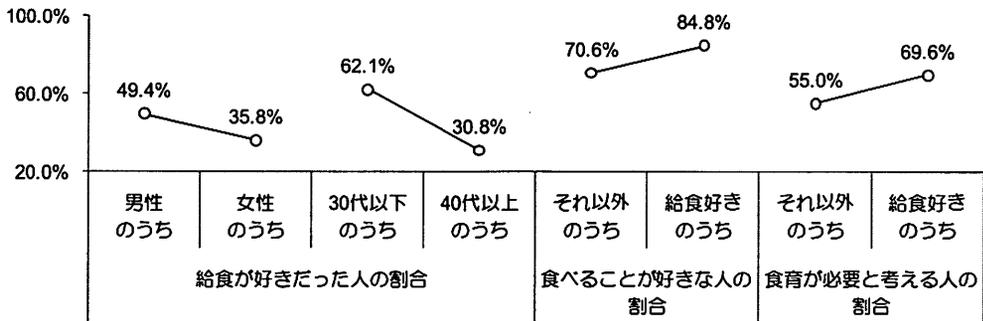
食育に関しても同ったところ、給食が好きな人は食べることも好きであり、そういう人は普段の生活の中で親から食生活の教育を受けているから、食べ物の大切さを伝えようと思うのだろうとのことだった。武蔵野市では学校を回り、給食指導や栄養指導をしているという。

ただ、若い人ほど給食が好きなのは「食生活が偏っているからだ」というのは、意外だった。インタビューのおかげで、分析結果を多角的に解釈することができた。

第 6 節 感想

学校給食は誰にでも共通する話題であるので、私たちにとって親しみやすいテーマであっ

男性や若い人ほど給食が好きで、そうした人ほど現在食べることが好きだったり食育を必要と考えていた



たと思う。自分達の給食の経験を思い出しながら調査や分析ができた。苦労した点は、インタビューがとても有意義だったため、載せることできない部分が多かったことである。最後の「給食とはおぼんの上の世界だ」という言葉が、とても印象的だった。私たちはむしろ、おぼんの上に、起承転結や序破急といった物語を感じた。

インタビューのあとで、小宮と岡と田原口は、昭和の給食を味わえるレストランにフィールドワークに行った。あげばん、鯨の肉のから揚げ、春雨サラダ、ソフトめん、冷凍ミカンなどを食べた。私たちは、給食でソフトめんを食べたことがなかったので、新鮮に感じた。現代の給食は栄養バランスがよいうえに、学期末にはアイスやケーキが出されることもあるという。私たちに子どもができるころ、給食がどのように進化しているのか楽しみである。新しい物語が生れているかもしれない。

第5章 好き嫌い

——元気に食べるためには——

伊藤麻由子（班長）、阿部太郎（入力担当）、佐藤友香（発送担当）、津崎景太（調査票担当）
武藤諒子（分析担当）

第1節 問題関心

この章では、人びとの好き嫌いの原因と結果について調べた。好き嫌いがあると、食生活が偏ってしまうかもしれないからである。

好き嫌いは、ある食べ物について不快な経験をしたり、食わず嫌いがあるときに生じるといふ。私たちのなかでも、メンバーによって肉、野菜、エビなどが苦手な人がいる。では、好き嫌いは個人によってどのように異なるのだろうか。育った環境によっても、年齢によっても、ライフスタイルによっても好みは変化しそうである。とくに、性別や年代による違いがあるのではないかと考えた。そこで私たちは、以下の仮説を立てた。

仮説1：男性ほど、食べ物の質より量を優先させるので、好き嫌いがないだろう。年配の人ほど、栄養バランスを重視するので、好き嫌いがないだろう。

仮説2：好き嫌いがない人ほど、栄養バランスがとれているので体調がよいし、ご飯をおいしく食べられるので飲酒をするだろう。

第2節 集計結果

問12で「あなたには嫌いな食べ物がありますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は「納豆」「きのこ類（シイタケなど）」「いも類（ジャガイモなど）」「野菜類（ピーマン）」「レバー・内臓・肉の脂身」「生の魚」「カニ・エビ」「にんにく・ねぎ」「わさび・カラシ」「その他（具体的に）」「きれいなものはない」であった。

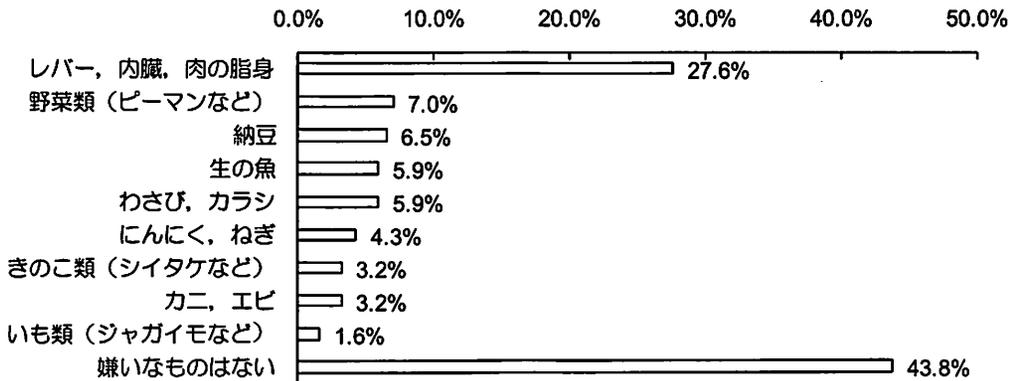


メンバー



成蹊小学校の栄養士にインタビュー

問 12 あなたには、嫌いな食べ物がありますか（〇はいくつでも）



基礎集計表から、嫌いなものはないと答えた人がもっとも多く、43.8%であった。あると答えた人の中では、レバー・内臓・肉の脂身が嫌いな人が27.6%いた。続いて野菜類7.0%だった。納豆6.5%、生の魚とわさび・カラシ5.9%と続く。好き嫌いがない人43.8%は、予想より多かった。肉類、野菜類を苦手な人が多かったのは、予想どおりだった。

第3節 平均の比較

平均の比較から、好き嫌いの有無をグループ別に比較した。すると、嫌いなものがない人は、男性のうち53.9%、女性のうち35.5%であった。男性のほうが、外食のとき食事を残すのはかわいいと見栄を張ることがある。女性は、健康や美容を優先させて、ときには揚げ物などを避けることがあるかもしれない。

年代別に比較すると、30代以下のうち34.8%、40代以上のうち48.7%であった。私たちも、「大人なのに好き嫌いがあたら変だよ」という意見で一致した。したがって、仮説1は支持された。

第4節 関連

相関係数から、好き嫌いがいいことと、体調がよいことに有意な関連はなかった（相関係数-0.036）。体調がよいのは、好き嫌いがいい人のうち49.4%で、そうでない人52.0%よりむしろ少なかった。

とはいえ、好き嫌いがいい人ほど、有意に飲酒をしていた（相関係数0.134）。好き嫌いがいいと答えた人のうち74.1%で、そうでない人のうち64.1%より多かった。したがって、仮説2は一部支持された。

好き嫌いがいい人ほど、体調がやや悪かったのは意外だった。実際、好き嫌いがいいことと健康を意識していることにも、有意な関連はなかった（相関係数0.085）。

第5節 インタビュー

成蹊小学校の栄養士 A さんに、小学校給食棟でインタビューを実施した。30 代女性であった。いつも小学生を相手にされているためか、とても優しく丁寧に対応していただいた。

津崎「男の子と女の子で、好き嫌が多いのはどちらでしょうか」。

A さん「ここでは、低学年では同じくらいですが、高学年になると女の子のほうが多いですね。男子は量とか全体的に残すけど、女子はシイタケなどピンポイントで嫌いなものがあります」。

津崎「好き嫌いが少ない子のほうが、なんとなく元気な子というイメージがありますが、どうでしょうか」。

A さん「そうですね。元気な子が多いと思います。好き嫌いが少ないクラスは、お休みする子も少ないし、風邪がはやりにくいですね」。

津崎「それでは、大人についてですが、好き嫌いがいない人は飲酒するものでしょうか」。

A さん「お酒を飲むと食事もおいしく感じるからかしら。よく食べる人は、体の基本ができているから、お酒飲むのかな」。

津崎「私たちのアンケートでは、レバー・内臓・肉の脂身が嫌いと答えた人が多かったのですが、給食でレバーは出しますか」。

A さん「出したことはあります。でも、臭いもあるし、出す側も扱いに手間がかかってしまいます。その割に残す子が多いので、なんか最近ではあまり給食では出しませんね」。

小学校の栄養士の方だったので、子どもの好き嫌いについて詳しくインタビューすることができた。アンケート調査結果と同じく、男子のほうが好き嫌いが少なかった。しかし、好き嫌いが少ないクラスのほうが健康というのは、私たちの分析結果とは違っていた。子供のほうが、食生活に影響されやすいからかもしれない。

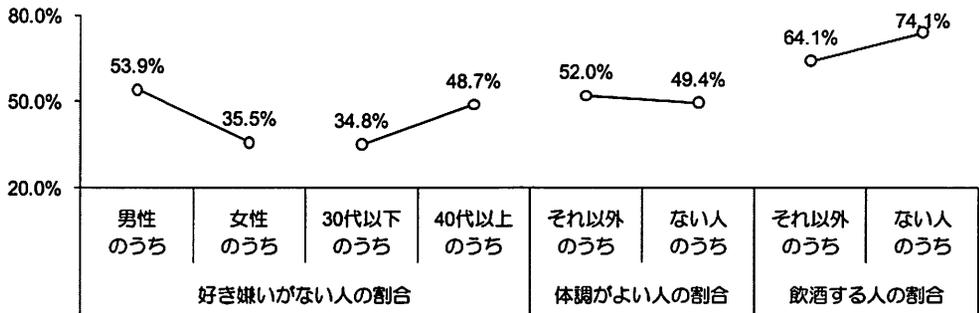
第6節 感想

全体的に、好き嫌いがないと答えた人が多かったので、分析に苦労した。班メンバーは好き嫌いのある人が多かったので、ほとんどの人に苦手な食べ物があるだろうと予想していた。

インタビューをするにあたり、好き嫌いは人それぞれなので、だれにインタビューすればよいのか迷ってしまった。欲をいえば、年配の方にインタビューすれば、多様な年代の好き嫌いについても調べることができただろうと思う。

私たちは、好き嫌いがないと体調が良いだろうと予想した。アンケート調査では逆となり、好き嫌いなく食べているからといって、体調が良いわけではなかった。これは意外に思った。確かに、津崎は好き嫌いなくバランスよく食べているつもりだが、よく体調を崩す。顔色が悪いと周りに言われることがあるし、牛乳をよく飲むとかえってお腹を壊してしまう。さらに、好き嫌いがないのでお酒をよく飲んで、二日酔いになることもある。逆に佐藤は、納豆、そば、しなちく、辛いもの全般、レバーなど嫌いなものは多い。しかし、いたって健康であ

男性や年配の人ほど好き嫌いがなく、そうした人ほど飲酒していた。ただし、好き嫌いがある人とならない人で、体調に差はなかった



る。顔色も津崎に比べるとよいといわれることが多い。

第6章 恋愛

——草食系男子の実態——

駒木紗穂（班長）、大森友貴（分析担当）、福澤美穂（調査票担当）、湯山亮（実査担当）

第1節 問題関心

この章では、人びとがどのように恋愛に関わっているのかを調べた。とくに、私たちは近年増えているという「草食系男子」を分析した。草食系男子とは、恋愛に消極的な若い男性を、草食動物にたとえたものである。2008年頃に流行語となった。恋愛に積極的な場合は「肉食系男子」という。女性の場合、草食系女子、肉食系女子という。

草食系男子の名付け親である深澤真紀は、「恋愛に縁がないわけではないのに積極的ではない男性」と定義した。森岡正博は、草食系男子を「新世代の優しい男性のことで、異性をがつつ求める肉食系ではない。異性と肩を並べて優しく草を食べることを願う男子」とする。

では、このような男性はかつて存在しなかったのであろうか。以前から存在していたが、話題にならなかったのかもしれない。そこで、私たちは以下の仮説をたてた。

仮説1：男性ほど、また若い人ほど、結婚のプレッシャーを感じるため、草食系だろう。

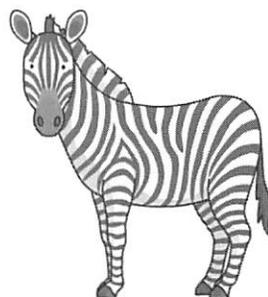
仮説2：草食系の人ほど、異性と関わるために勇気が必要なので、異性と縁が少ないし、プロポーズしたことがないだろう。

第2節 集計結果

問10で「あなたには、以下のことがあてはまりますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は私たちの班に関わるものとしては、「何歳になっても、人生に恋愛は必要だと思う」「自分はどちらかといえば、モテるほうだった（である）」「自分はどちらかといえば、恋愛



メンバー



シマウマは草食動物

問 10 あなたには、以下のことが当てはまりますか（○はいくつでも）

問 18 あなたはこれまで、プロポーズをしたり、されたことはありますか（○はいくつでも）



に消極的な草食系だった（である）」であった。

問 18 では「あなたはこれまで、プロポーズをしたり、されたことはありますか（○はいくつでも）」と質問した。選択肢は「プロポーズしたことがある」「プロポーズされたことがある」「どちらも経験していない」であった。

基礎集計表から、何歳でも人生に恋愛は必要だと思う人は 29.8%、モテた人は 28.2%、草食系の人は 23.9% だった。草食系という言葉は流行っているが、実際に自分を草食系だと自覚している人は意外と少ないようだ。モテると自認している人は約 3 割であり、思ったより多かった。

プロポーズでは、されたことがある人が 54.3% でもっとも多かった。プロポーズすることもされることも経験していない人は 23.9% だった。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、草食系の人をグループ別に比較した。すると、男性のうち 29.9%、女性 19.3% と男性の方が多かった。年齢別では 30 代以下 25.8%、40 代以上 22.5% とあまり差はなかった。したがって、仮説 1 は部分的に支持された。

草食系は若い男性に特有のことかと思っていたが、世代による差はほとんどなかった。近年社会に急速に認知されつつあるため、草食系男子が若い人の中で増えてきていると私たちは錯覚していたのかもしれない。

なお、婚姻状態別で平均を比較してみると、未婚者 30.2% にたいし、既婚者 20.8% と未婚者の割合が多かった。やはり草食系のほうが、結婚に踏みだすときに躊躇することが多いのかもしれない。

第 4 節 関連

相関係数から、草食系の人ほど有意にモテなかった（相関係数 -0.241）。実際に草食系と

自覚している人で自分がモテると思っている人は8.9%で、そうでない人34.3%に比べ1/3以下と少なかった。予想以上に差が大きかった。草食系の人は、自分に自信がないために、実際にモテていたとしても自分はモテないと考えてしまうのだろう。あるいは、モテた経験が少ないため、自分は草食系だと考えてしまうのかもしれない。

いっぽうで、草食系であることとプロポーズしたことは関連がなかった（相関係数-0.110）。とはいえ、プロポーズしたことがあるのは、草食系の人のうち22.2%で、そうでない人28.7%より少なかった。草食系であってもプロポーズをするときはするだろう。ただ、自分から告白することが少なかったり、プロポーズまでのプロセスが長かったりするのかもしれない。以上から、仮説2は支持された。

第5節 インタビュー

既婚未婚、年代、性別が多様になるよう、班メンバーが各自の知り合いや家族にインタビューした。どのインタビューにおいても、恋愛というプライベートな内容だったにも関わらず、ざっくばらんに話してくれた。まず、学生である20代未婚男性Aさんにインタビューした。

大森「あなたは草食系か肉食系かという、どちらですか？」

Aさん「草食系です。好きな人はいますが、今まで告白はもちろん、遊びや食事に誘ったことがありません。勇気がなくてできません」。

このAさんは、典型的な草食系男子といえるだろう。つぎに、塾教室長の30代未婚男性Bさんにインタビューした。

駒木「あなたは、しいていえば草食系でしょうか、肉食系でしょうか」。

Bさん「完全に肉食系です。好きな子にはアプローチしますし、思いを伝えます。男はやはり肉食系でしょう！当たって砕けろがモットーです（笑）」。

女性として、バイト先のリーダーの30代未婚女性Cさんと、主婦の50代女性Dさんにインタビューした。

福澤「あなたはプロポーズしたりされたことがありますか？」

Cさん「プロポーズされました。でも、その時はまだお互いに若すぎたし、まだまだ結婚せずに遊びたかったので断ったちゃったけど」。

湯山「あなたが異性に求めるものは、なんでしょうか」。

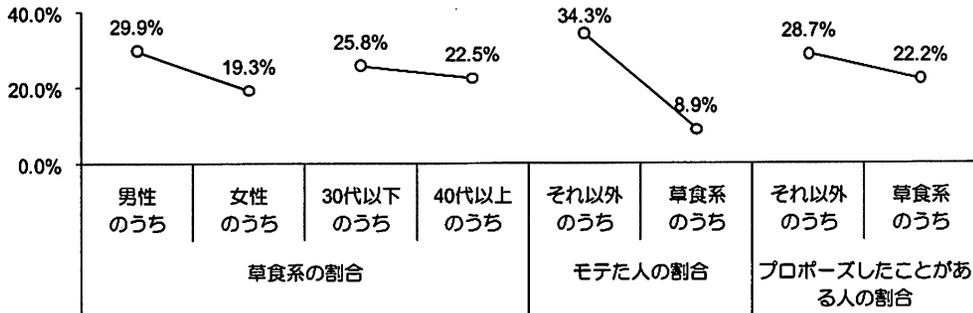
Dさん「はっきりいって、見た目です。友達にかっこいい彼氏だね！と言われると、気分がよくなるからです。ただ、結婚する相手には堅実さも求めるかな」。

アンケート調査では男性ほど草食系だった。しかし、インタビューでは草食系の人、肉食系の人どちらもいるようだった。

第6節 感想

私たちは、草食系男子という旬なテーマについて調査した。その結果、年代問わず草食系

男性ほど草食系が多かったが、年齢は無関係だった。草食系の人ほど、モテることが少なく、プロポーズされることも少なかった



男子がいることを発見できた。

苦労したことは、テーマが恋愛というプライベートなことだったため、性別や年代、未婚既婚で意見がまとまりにくかったことだ。実際にインタビューしても、回答が多様になった。

ちなみに私たちの班は、草食系男子1名、肉食系男子1名、肉食女子2名で構成されている。肉食系男子の大森は、「恋愛はタイミングであり、自分が好きだと思ったら、それを逃さないようにしたい」と考えている。肉食系女子の駒木は「恋愛で一番大切なものは金と見た目。もしもそういう人に出会ったら、自分から積極的にアピールする」という。肉食系女子の福澤は「好きな人ができたら、全力でアタックします」という。私たちの班唯一の草食系である湯山(草食系男子)は、「恋愛については受け身であるが、恋愛はしたいと思っている。いい人に出会えばいつでも…」とつぶやいた。

いつの時代でも、恋愛とは人びとの心情の極みであり、十人十色の恋愛があるのだろう。そのため、草食系か肉食系かは人それぞれであり、正解の存在しないものなのだなと実感した。

A 基礎集計表, 平均の比較, 相関係数

問1 あなたはこれまで、成蹊学園（小中高校ふくむ）に来たことがありますか（〇は1つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 ない	100	53.2	54.9	54.9
1 ある	82	43.6	45.1	100.0
有効回答計	182	96.8	100.0	
999 無回答	6	3.2		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
成蹊学園に来たことがある	47.3	44.3	29.7	54.3	36.1	49.6

問2 あなたはこれまで、成蹊学園（小中高校ふくむ）と関わったことがありますか（〇はいくつでも）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 自分, 家族, 親戚が在籍, 卒業	21	11.2	11.4	
2 友人, 知人が在籍, 卒業	53	28.2	28.6	
3 けやき並木を散歩	71	37.8	38.4	
4 公開講座に参加	6	3.2	3.2	
5 聴講生として受講	1	.5	.5	
6 学園祭に参加	29	15.4	15.7	
7 成蹊音楽祭に行った	4	2.1	2.2	
8 その他	23	12.2	12.4	
88 関わったことがない	72	38.3	38.9	
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

その他：「TOEIC」2 ケース, 「演劇」, 「オープンキャンパス」, 「学園見学」, 「高校生の時, 東京都のテニス大会で試合をした」, 「子供のサッカーの試合（小学生の時）」, 「資格試験の試験会場」, 「仕事」3 ケース, 「写真屋さん」, 「受験（大学）」, 「相撲大会」, 「説明会に」, 「昔, 部活で」, 「大学運動部の試合にて」, 「入試」, 「バスケの試合の応援」, 「部下」, 具体的記述なし3 ケース。

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 自分, 家族, 親戚が在籍, 卒業	5.3	15.9	7.7	13.4	4.8	14.6
2 友人, 知人が在籍, 卒業	28.9	28.0	21.5	32.8	17.7	34.1
3 けやき並木を散歩	34.2	41.1	26.2	45.4	30.6	42.3
4 公開講座に参加	1.3	4.7	.0	5.0	.0	4.9
5 聴講生として受講	.0	.9	.0	.8	.0	.8
6 学園祭に参加	14.5	16.8	7.7	20.2	9.7	18.7

7 成蹊音楽祭に行った	2.6	1.9	.0	3.4	1.6	2.4
8 その他	17.1	8.4	9.2	14.3	12.9	12.2
88 関わったことがない	44.7	34.6	50.8	31.9	50.0	33.3

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7
1 自分, 家族が在籍, 卒業							
2 友人, 知人が在籍, 卒業	.226**						
3 けやき並木を散歩	.068	.213**					
4 公開講座に参加	.031	.154*	.106				
5 聴講生として受講	-.026	-.047	-.058	.403**			
6 学園祭に参加	.127	.253**	.393**	.005	-.032		
7 成蹊音楽祭に行った	.064	.070	.112	.183*	-.011	.038	

問 3 成蹊学園にたいして、どのような要望がありますか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 学生の登下校マナーの改善	38	20.2	20.4	
2 構内の自由な通り抜け	27	14.4	14.5	
3 図書館の自由な利用	58	30.9	31.2	
4 公開講座や講演会を増やす	37	19.7	19.9	
5 学生が地域イベントに参加	12	6.4	6.5	
6 住民が学内イベントに参加	9	4.8	4.8	
7 運動施設の開放	22	11.7	11.8	
8 その他	1	.5	.5	
88 要望はとくにない	80	42.6	43.0	
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

その他:「場所すら知らない」.

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 学生の登下校マナーの改善	19.7	21.3	13.8	24.4	19.4	21.0
2 構内の自由な通り抜け	14.5	13.9	12.3	16.0	12.9	15.3
3 図書館の自由な利用	28.9	31.5	29.2	31.1	32.3	30.6
4 公開講座や講演会を増やす	14.5	24.1	7.7	26.1	6.5	26.6
5 学生が地域イベントに参加	13.2	1.9	4.6	7.6	6.5	6.5
6 住民が学内イベントに参加	6.6	3.7	6.2	4.2	3.2	5.6
7 運動施設の開放	11.8	12.0	10.8	11.8	12.9	11.3
8 その他	.0	.9	1.5	.0	1.6	.0
88 要望はとくにない	44.7	42.6	52.3	38.7	46.8	41.1

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7
1 登下校マナーの改善							
2 構内の自由な通り抜け	-.020						
3 図書館の自由な利用	.148*	.316**					
4 公開講座などを増やす	.015	.215**	.304**				
5 学生の地域イベント参加	.138	.140	.154*	.088			
6 住民の学内イベント参加	-.114	.192**	.010	.076	.145*		
7 運動施設の開放	.103	.133	.221**	.068	.039	.150*	

問 4 あなたは、武蔵野市に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 武蔵野市と三鷹市には、かつて合併計画があった	28	14.9	15.0	
2 菅直人首相は、武蔵野市に住んでいる	165	87.8	88.2	
3 安倍晋三元首相は、成蹊大学出身である	105	55.9	56.1	
4 カップルで井の頭公園のポートに乗ると、別れてしまう	159	84.6	85.0	
88 どれも聞いたことがない	3	1.6	1.6	
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 武蔵野市と三鷹市の合併	23.7	9.2	6.2	20.0	11.3	16.8
2 菅首相は武蔵野市在住	89.5	87.2	78.5	94.2	82.3	91.2
3 安倍元首相は成蹊大出身	55.3	56.9	38.5	66.7	37.1	65.6
4 井の頭公園のポート	82.9	86.2	86.2	84.2	80.6	87.2
88 どれも聞いたことがない	2.6	.9	4.6	.0	3.2	.8

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4
1 武蔵野市と三鷹市の合併				
2 菅首相は武蔵野市在住	.107			
3 安倍元首相は成蹊大出身	.159*	.246**		
4 井の頭公園のポート	.008	.079	-.008	

問 5 あなたは、吉祥寺に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 周辺に「吉祥寺」という寺はない	124	66.0	66.7	
2 サンロードの屋根には、東京ドームの屋根と同じ素材が使われている	7	3.7	3.8	
3 やきとり屋「いせや」は、もともと肉屋だった	77	41.0	41.4	
4 吉祥寺周辺の店には、駅からの距離が「～メートル」と掲示してある	13	6.9	7.0	
88 どれも聞いたことがない	47	25.0	25.3	
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	性別		年齢		婚姻	
	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 吉祥寺という寺はない	72.4	63.0	47.7	77.3	58.1	71.0
2 サンロードの屋根の素材	6.6	1.9	3.1	4.2	4.8	3.2
3 いせやは肉屋だった	51.3	34.3	26.2	50.4	35.5	44.4
4 店にメートル掲示	7.9	6.5	1.5	10.1	4.8	8.1
88 どれも聞いたことがない	19.7	28.7	41.5	16.0	29.0	23.4

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4
1 吉祥寺という寺はない				
2 サンロードの屋根の素材	.140			
3 いせやは肉屋だった	.293**	.178*		
4 店にメートル掲示	.104	.278**	.155*	

問6 あなたは以下のことを、1週間にどれくらいしますか (○はそれぞれ1つ)

ア) フルタイムの仕事に行く

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	98	52.1	53.0	53.0
1 1日	2	1.1	1.1	54.1
2 2日	0	0	0	54.1
3 3日	4	2.1	2.2	56.2
4 4日	0	0	0	56.2
5 5日	67	35.6	36.2	92.4
6 6日	10	5.3	5.4	97.8
7 毎日	4	2.1	2.2	100.0
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

イ) パート、アルバイトに行く

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	148	78.7	80.0	80.0
1 1日	3	1.6	1.6	81.6
2 2日	3	1.6	1.6	83.2
3 3日	11	5.9	5.9	89.2
4 4日	5	2.7	2.7	91.9
5 5日	9	4.8	4.9	96.8
6 6日	4	2.1	2.2	98.9
7 毎日	2	1.1	1.1	100.0
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

ウ) 外食をする

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	61	32.4	34.7	34.7
1 1日	42	22.3	23.9	58.5
2 2日	33	17.6	18.8	77.3
3 3日	20	10.6	11.4	88.6
4 4日	6	3.2	3.4	92.0
5 5日	9	4.8	5.1	97.2
6 6日	1	.5	.6	97.7
7 毎日	4	2.1	2.3	100.0
有効回答計	176	93.6	100.0	
999 無回答	12	6.4		
合計	188	100.0		

エ) 家で料理をする

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	40	21.3	22.5	22.5
1 1日	8	4.3	4.5	27.0
2 2日	7	3.7	3.9	30.9
3 3日	12	6.4	6.7	37.6
4 4日	9	4.8	5.1	42.7
5 5日	18	9.6	10.1	52.8
6 6日	21	11.2	11.8	64.6
7 毎日	63	33.5	35.4	100.0
有効回答計	178	94.7	100.0	
999 無回答	10	5.3		
合計	188	100.0		

平均の比較 (日)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア フルタイムの仕事	3.49	1.51	2.95	2.03	3.10	1.98

イ パート, アルバイト	.34	1.11	.69	.85	.97	.69
ウ 外食	1.86	1.27	1.92	1.31	1.70	1.46
エ 家で料理	2.44	5.44	3.79	4.47	3.25	4.71

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	ア	イ	ウ	エ
ア フルタイムの仕事				
イ パート, アルバイト	-.392**			
ウ 外食	.225**	-.065		
エ 家で料理	-.483**	.196**	-.320**	

問7 あなたの現在の健康状態は、いかがですか (○は1つ)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 悪い	2	1.1	1.1	1.1
2 やや悪い	27	14.4	14.4	15.5
3 やや良い	64	34.0	34.2	49.7
4 良い	94	50.0	50.3	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

平均の比較 (やや良い, 良いの合計%)

	全体	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
健康状態がやや良い, 良い	84.5	81.8	86.1	86.4	83.2	79.0	87.2

問8 あなたの体調について、以下のことは当てはまりますか (○はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 体調がよい	94	50.0	50.5	
2 30分以内に眠れる	114	60.6	61.3	
3 虫歯がない	48	25.5	25.8	
4 毎日のむ薬がとくにない	109	58.0	58.6	
5 慢性病がとくにない	81	43.1	43.5	
6 ストレスがない	31	16.5	16.7	
7 タバコをすわない	125	66.5	67.2	
88 どれも当てはまらない	12	6.4	6.5	
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 体調がよい	44.7	54.6	60.0	44.5	46.8	52.4
2 30分以内に眠れる	61.8	60.2	60.0	62.2	61.3	61.3
3 虫歯がない	25.0	26.9	27.7	25.2	27.4	25.0
4 毎日のむ薬がとくにない	56.6	60.2	72.3	50.4	56.5	59.7
5 慢性病がとくにない	36.8	48.1	52.3	37.8	40.3	45.2
6 ストレスがない	18.4	14.8	15.4	16.8	12.9	18.5
7 タバコをすわない	53.9	77.8	66.2	68.1	61.3	70.2
88 どれも当てはまらない	7.9	5.6	7.7	5.9	8.1	5.6

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7
1 体調がよい							
2 30分以内に眠れる	.296**						
3 虫歯がない	-.006	.116					
4 毎日のむ薬がとくにない	.282**	.206**	.122				
5 慢性病がとくにない	.283**	.119	.176*	.518**			
6 ストレスがない	.240**	.118	.132	.142	.218**		
7 タバコをすわない	.133	.103	.255**	.134	.221**	.097	

問9 あなたの生活の中で、大切なものはなにですか (〇はそれぞれ1つ)

ア) もっとも大切

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 仕事	11	5.9	5.9	
2 家族	138	73.4	73.8	
3 友人	7	3.7	3.7	
4 趣味	4	2.1	2.1	
5 1人の時間	20	10.6	10.7	
6 その他	7	3.7	3.7	
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

その他:「彼女」,「健康」,「特定の異性」,「ボランティア」,「主人」, 具体的記述なし2ケース.

イ) 二番目に大切

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 仕事	56	29.8	30.3	
2 家族	26	13.8	14.1	
3 友人	48	25.5	25.9	
4 趣味	29	15.4	15.7	
5 1人の時間	23	12.2	12.4	
6 その他	3	1.6	1.6	
有効回答計	185	98.4	100.0	

999 無回答	3	1.6
合計	188	100.0

その他：「親族，兄夫婦」，具体的記述なし2ケース。

ウ) 三番目に大切

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 仕事	32	17.0	17.3	
2 家族	9	4.8	4.9	
3 友人	53	28.2	28.6	
4 趣味	46	24.5	24.9	
5 1人の時間	42	22.3	22.7	
6 その他	3	1.6	1.6	
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

その他：「自分」，「親戚」，具体的記述なし1ケース。

問 10 あなたには，以下のことが当てはまりますか（〇はいくつでも）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 これからもずっと，武蔵野市に住みたい	142	75.5	75.5	
2 定年後も，元氣なかぎり働き続けたい	72	38.3	38.3	
3 もし介護を受けるなら，自分の子どもに介護してほしい	23	12.2	12.2	
4 一般的に，人は信用できると思う	83	44.1	44.1	
5 何歳になっても，人生に恋愛は必要だと思う	56	29.8	29.8	
6 自分はどちらかといえば，明るい性格だ	101	53.7	53.7	
7 自分はどちらかといえば，モテるほうだった（である）	53	28.2	28.2	
8 自分はどちらかといえば，恋愛に消極的な草食系だった（である）	45	23.9	23.9	
88 どれも当てはまらない	6	3.2	3.2	
有効回答計	188	100.0	100.0	
999 無回答	0	.0		
合計	188	100.0	100.0	

平均の比較（%）

	平均の比較（%）		30代以下	40代以上	未婚	既婚
	男性	女性				
1 武蔵野市に住みたい	77.9	73.4	71.2	78.3	71.4	77.6
2 定年後も働き続けたい	45.5	33.9	36.4	39.2	46.0	34.4
3 子どもに介護してほしい	10.4	13.8	10.6	13.3	6.3	15.2
4 人は信用できる	37.7	49.5	40.9	46.7	41.3	45.6
5 何歳でも人生に恋愛は必要	33.8	27.5	39.4	25.0	41.3	24.0
6 明るい性格	42.9	62.4	62.1	49.2	41.3	60.0
7 モテるほう	28.6	28.4	36.4	24.2	19.0	32.8
8 恋愛に消極的な草食系	29.9	19.3	25.8	22.5	30.2	20.8
88 どれも当てはまらない	2.6	3.7	6.1	1.7	6.3	1.6

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7	8
1 武蔵野市に住みたい								
2 定年後も働き続けたい	.067							
3 子どもに介護してほしい	.099	.040						
4 人は信用できる	.132	.159*	.191**					
5 何歳でも人生に恋愛は必要	-.008	.253**	.041	.124				
6 明るい性格	.117	.007	.086	.245**	.185*			
7 モテるほう	.054	.017	-.017	.062	.238**	.226**		
8 恋愛に消極的な草食系	.087	.020	.057	.079	-.038	-.154*	-.241**	

問 11 あなたには、以下のことが当てはまりますか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 食べることが好き	144	76.6	76.6	
2 腹八分目を意識して、食事している	63	33.5	33.5	
3 栄養バランスを意識して、食事している	110	58.5	58.5	
4 健康を意識して、食事している	107	56.9	56.9	
5 美容を意識して、食事している	31	16.5	16.5	
6 できるだけ、国産の肉や野菜を買っている	104	55.3	55.3	
7 食生活の教育「食育」は、必要だと思う	115	61.2	61.2	
8 小さい頃、学校での給食が好きだった	79	42.0	42.0	
88 どれも当てはまらない	2	1.1	1.1	
有効回答計	188	100.0	100.0	
999 無回答	0	.0		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 食べることが好き	72.7	79.8	87.9	71.7	77.8	76.0
2 腹八分目を意識して食事	36.4	32.1	18.2	42.5	31.7	34.4
3 栄養バランスを意識	48.1	66.1	51.5	62.5	49.2	63.2
4 健康を意識して食事	53.2	60.6	42.4	65.0	42.9	64.0
5 美容を意識して食事	1.3	27.5	21.2	13.3	20.6	14.4
6 国産の肉や野菜を購入	37.7	68.8	39.4	65.0	34.9	65.6
7 食育は必要だと思う	49.4	68.8	54.5	65.0	52.4	65.6
8 学校給食が好きだった	49.4	35.8	62.1	30.8	50.8	37.6
88 どれも当てはまらない	1.3	.9	1.5	.8	.0	1.6

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7	8
1 食べることが好き								
2 腹八分目を意識して食事	-.033							
3 栄養バランスを意識	.019	.163*						
4 健康を意識して食事	.026	.322**	.336**					

5 美容を意識して食事	.042	.110	.229**	.242**		
6 国産の肉や野菜を購入	.110	.162*	.134	.190**	.111	
7 食育は必要だと思う	.127	.011	.171*	.078	.031	.316**
8 学校給食が好きだった	.165*	-.056	-.027	-.130	-.030	.006 .148*

問 12 あなたには、嫌いな食べ物がありますか（〇はいくつでも）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 納豆	12	6.4	6.5	
2 きのこと類（シイタケなど）	6	3.2	3.2	
3 いも類（ジャガイモなど）	3	1.6	1.6	
4 野菜類（ピーマンなど）	13	6.9	7.0	
5 レバー、内臓、肉の脂身	51	27.1	27.6	
6 生の魚	11	5.9	5.9	
7 カニ、エビ	6	3.2	3.2	
8 にんにく、ねぎ	8	4.3	4.3	
9 わさび、カラシ	11	5.9	5.9	
10 その他	24	12.8	13.0	
88 嫌いなものはない	81	43.1	43.8	
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

その他：「あんこ」、「うなぎ、穴子など」、「ウニ」、「うに、いくら」、「貝類、うに」、「貝類、ほたるイカ」、「カキ」2 ケース、「牛乳」、「牛乳・チーズ」、「ギンナン、ゆず」、「ジュンサイ」、「チーズ」、「トマトジュース」、「乳製品」、「パクチー・レモングラス」、「バター」、「ピータン」、「ホヤ」、「マトン」、「マヨネーズ」2 ケース、具体的記述なし2 ケース。

平均の比較（%）

	性別		年代		婚姻	
	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 納豆	9.2	4.7	7.6	6.0	11.1	4.1
2 きのこと類（シイタケなど）	1.3	4.7	4.5	2.6	7.9	.8
3 いも類（ジャガイモなど）	1.3	1.9	.0	2.6	3.2	.8
4 野菜類（ピーマンなど）	6.6	7.5	9.1	6.0	14.3	3.3
5 レバー、内臓等	21.1	32.7	21.2	30.8	28.6	27.0
6 生の魚	3.9	7.5	6.1	6.0	6.3	5.7
7 カニ、エビ	3.9	2.8	3.0	3.4	9.5	.0
8 にんにく、ねぎ	6.6	2.8	3.0	5.1	6.3	3.3
9 わさび、カラシ	1.3	9.3	10.6	3.4	12.7	2.5
10 その他	7.9	16.8	18.2	10.3	14.3	12.3
88 嫌いなものはない	53.9	35.5	34.8	48.7	27.0	52.5

相関係数（*有意確率 5%未満, **1%未満）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 納豆									
2 きのこと類	.076								
3 いも類	.140	.460**							

4 野菜類	.013	.188*	.300**				
5 レバー, 内臓等	.034	.024	-.079	-.122			
6 生の魚	.027	-.046	-.032	-.069	.356**		
7 カニ, エビ	.076	.311**	.460**	.188*	-.045	.083	
8 にんにく, ねぎ	.160*	.111	.183*	.149*	.107	.284**	.111
9 わさび, カラシ	.119	.083	.149*	.110	.049	.033	.083
							.171*

問 13 それらが嫌いなのは、なぜですか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 味, 食感, におい	80	42.6	43.7	
2 見た目	20	10.6	10.9	
3 食べて体調を悪くした	6	3.2	3.3	
4 無理やり食べさせられた	4	2.1	2.2	
5 健康に悪いから	5	2.7	2.7	
6 食わず嫌い	20	10.6	10.9	
7 その他	4	2.1	2.2	
88 嫌いなものはない	81	43.1	44.3	
有効回答計	183	97.3	100.0	
999 無回答	5	2.7		
合計	188	100.0		

その他:「飲みすぎた」,「アレルギー」, 具体的記述なし2ケース.

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 味, 食感, におい	30.3	54.3	54.5	38.3	54.8	38.0
2 見た目	10.5	11.4	12.1	9.6	9.7	11.6
3 食べて体調を悪くした	2.6	3.8	3.0	3.5	4.8	2.5
4 無理やり食べさせられた	3.9	1.0	3.0	1.7	4.8	.8
5 健康に悪いから	3.9	1.9	.0	4.3	3.2	2.5
6 食わず嫌い	9.2	12.4	13.6	9.6	16.1	8.3
7 その他	3.9	1.0	3.0	1.7	4.8	.8
88 嫌いなものはない	53.9	36.2	34.8	49.6	27.4	52.9

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6
1 味, 食感, におい						
2 見た目	.221**					
3 食べて体調を悪くした	-.039	-.064				
4 無理やり食べさせられた	.019	.067	-.028			
5 健康に悪いから	-.013	-.059	.157*	-.025		
6 食わず嫌い	.044	.326**	.034	.067	-.059	

問 14 ここにいろいろな食べ物, 飲み物が書いてあります。世間では一般に、これらを上品とか上品でないとか言うことがありますが、いま仮にこれらを分けるとしたら、あなたはどのように

分類しますか（〇はそれぞれ1つ）

ア) 寿司

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	0	0	.0	.0
2 やや上品でない	1	.5	.5	.5
3 ふつう	57	30.3	30.6	31.2
4 やや上品	59	31.4	31.7	62.9
5 上品	69	36.7	37.1	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

イ) カップ麺

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	81	43.1	43.3	43.3
2 やや上品でない	59	31.4	31.6	74.9
3 ふつう	47	25.0	25.1	100.0
4 やや上品	0	0	.0	100.0
5 上品	0	0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

ウ) ハンバーガー

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	36	19.1	19.3	19.3
2 やや上品でない	50	26.6	26.7	46.0
3 ふつう	100	53.2	53.5	99.5
4 やや上品	1	.5	.5	100.0
5 上品	0	0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

エ) 焼き肉

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	10	5.3	5.3	5.3
2 やや上品でない	16	8.5	8.6	13.9
3 ふつう	133	70.7	71.1	85.0
4 やや上品	22	11.7	11.8	96.8
5 上品	6	3.2	3.2	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

オ) サンドイッチ

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	4	2.1	2.1	2.1
2 やや上品でない	7	3.7	3.7	5.9
3 ふつう	135	71.8	72.2	78.1
4 やや上品	38	20.2	20.3	98.4
5 上品	3	1.6	1.6	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

カ) 手打ちそば, うどん

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	2	1.1	1.1	1.1
2 やや上品でない	10	5.3	5.3	6.4
3 ふつう	127	67.6	67.9	74.3
4 やや上品	39	20.7	20.9	95.2
5 上品	9	4.8	4.8	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

キ) ビール

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	12	6.4	6.4	6.4
2 やや上品でない	16	8.5	8.6	15.0
3 ふつう	149	79.3	79.7	94.7
4 やや上品	8	4.3	4.3	98.9
5 上品	2	1.1	1.1	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

ク) 焼酎

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	17	9.0	9.1	9.1
2 やや上品でない	47	25.0	25.1	34.2
3 ふつう	113	60.1	60.4	94.7
4 やや上品	10	5.3	5.3	100.0
5 上品	0	0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

ケ) 日本酒

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	9	4.8	4.8	4.8
2 やや上品でない	8	4.3	4.3	9.1
3 ふつう	123	65.4	65.8	74.9
4 やや上品	43	22.9	23.0	97.9
5 上品	4	2.1	2.1	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

コ) ワイン

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	2	1.1	1.1	1.1
2 やや上品でない	1	.5	.5	1.6
3 ふつう	60	31.9	32.1	33.7
4 やや上品	97	51.6	51.9	85.6
5 上品	27	14.4	14.4	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

サ) ウイスキー、ブランデー

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 上品でない	1	.5	.5	.5
2 やや上品でない	3	1.6	1.6	2.1
3 ふつう	79	42.0	42.2	44.4
4 やや上品	78	41.5	41.7	86.1
5 上品	26	13.8	13.9	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

平均の比較

	全体	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
ア 寿司	4.05	4.04	4.06	4.17	3.99	4.00	4.08
イ カップ麺	1.82	1.92	1.74	1.61	1.93	1.79	1.83
ウ ハンバーガー	2.35	2.43	2.28	2.15	2.46	2.33	2.36
エ 焼き肉	2.99	3.14	2.88	3.02	2.99	3.03	2.97
オ サンドイッチ	3.16	3.13	3.17	2.98	3.25	3.13	3.17
カ 手打ちそば、うどん	3.23	3.26	3.19	3.20	3.24	3.33	3.18
キ ビール	2.85	2.95	2.78	2.68	2.94	2.84	2.85
ク 焼酎	2.62	2.75	2.51	2.58	2.65	2.73	2.56
ケ 日本酒	3.13	3.18	3.09	3.18	3.09	3.21	3.10
コ ワイン	3.78	3.72	3.83	3.98	3.66	3.92	3.71

サ ウイスキー, ブランデー | 3.67 | 3.58 3.72 | 3.77 3.60 | 3.79 3.60

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
ア 寿司											
イ カップ麺	-.377**										
ウ ハンバーガー	-.191**	.646**									
エ 焼き肉	.201**	.113	.263**								
オ サンドイッチ	.111	.145*	.221**	.040							
カ 手打ちそば	.200**	.018	.130	.027	.256**						
キ ビール	-.026	.249**	.307**	.304**	.213**	.358**					
ク 焼酎	-.109	.303**	.300**	.292**	.000	.325**	.631**				
ケ 日本酒	.103	.014	.104	.082	.183*	.299**	.503**	.491**			
コ ワイン	.442**	-.194**	-.088	.174*	.161*	.114	.148*	-.016	.345**		
サ ウイスキー	.320**	-.126	-.136	.167*	-.005	.045	.131	.024	.237**	.608**	

問 15 あなたは普段、飲むとしたらどんなお酒を飲みますか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 ビール	112	59.6	59.6	
2 発泡酒, 第3のビール	49	26.1	26.1	
3 焼酎	51	27.1	27.1	
4 日本酒	45	23.9	23.9	
5 梅酒, サワー, カクテル	77	41.0	41.0	
6 ワイン	77	41.0	41.0	
7 ウイスキー, ブランデー	28	14.9	14.9	
8 その他	1	.5	.5	
88 飲酒しない	30	16.0	16.0	
有効回答計	188	100.0	100.0	
999 無回答	0	.0		
合計	188	100.0		

その他:「マッコリ」.

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 ビール	77.9	45.9	56.1	61.7	57.1	60.8
2 発泡酒, 第3のビール	32.5	20.2	24.2	26.7	27.0	25.6
3 焼酎	45.5	13.8	24.2	29.2	20.6	30.4
4 日本酒	31.2	19.3	18.2	27.5	17.5	27.2
5 梅酒, サワー, カクテル	28.6	49.5	56.1	33.3	42.9	40.0
6 ワイン	36.4	44.0	31.8	46.7	17.5	52.8
7 ウイスキー, ブランデー	24.7	7.3	13.6	15.8	14.3	15.2
8 その他	1.3	.0	1.5	.0	.0	.8
88 飲酒しない	7.8	22.0	10.6	18.3	15.9	16.0

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7
1 ビール							
2 発泡酒, 第3のビール	.242**						
3 焼酎	.210**	.265**					
4 日本酒	.310**	.206**	.331**				
5 梅酒, サワー, カクテル	-.019	.048	.003	.090			
6 ワイン	.289**	.097	.173*	.319**	.120		
7 ウイスキー, ブランデー	.345**	.296**	.350**	.256**	-.014	.229**	

問 16 あなたは普段、以下のものをどれくらい食べたり飲んだりしますか (〇はそれぞれ1つ)

ア) 朝食

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	2	1.1	1.1	1.1
1 年1回くらい	0	.0	.0	1.1
2 年数回くらい	12	6.4	6.5	7.5
3 月1回くらい	4	2.1	2.2	9.7
4 週1回くらい	8	4.3	4.3	14.0
5 週数回くらい	22	11.7	11.8	25.8
6 ほぼ毎日	138	73.4	74.2	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

イ) みそ汁

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	4	2.1	2.2	2.2
1 年1回くらい	3	1.6	1.6	3.8
2 年数回くらい	3	1.6	1.6	5.4
3 月1回くらい	15	8.0	8.1	13.4
4 週1回くらい	42	22.3	22.6	36.0
5 週数回くらい	62	33.0	33.3	69.4
6 ほぼ毎日	57	30.3	30.6	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

ウ) くだもの

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	1	.5	.5	.5
1 年1回くらい	1	.5	.5	1.1
2 年数回くらい	5	2.7	2.7	3.8
3 月1回くらい	16	8.5	8.6	12.4
4 週1回くらい	40	21.3	21.5	33.9

5 週数回くらい	54	28.7	29.0	62.9
6 ほぼ毎日	69	36.7	37.1	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

工) 寿司

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	4	2.1	2.2	2.2
1 年1回くらい	4	2.1	2.2	4.3
2 年数回くらい	36	19.1	19.4	23.7
3 月1回くらい	102	54.3	54.8	78.5
4 週1回くらい	32	17.0	17.2	95.7
5 週数回くらい	8	4.3	4.3	100.0
6 ほぼ毎日	0	.0	.0	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

オ) カップ麺

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	36	19.1	19.3	19.3
1 年1回くらい	10	5.3	5.3	24.6
2 年数回くらい	53	28.2	28.3	52.9
3 月1回くらい	49	26.1	26.2	79.1
4 週1回くらい	33	17.6	17.6	96.8
5 週数回くらい	6	3.2	3.2	100.0
6 ほぼ毎日	0	.0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

カ) ハンバーガー

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	30	16.0	16.0	16.0
1 年1回くらい	12	6.4	6.4	22.5
2 年数回くらい	60	31.9	32.1	54.5
3 月1回くらい	68	36.2	36.4	90.9
4 週1回くらい	17	9.0	9.1	100.0
5 週数回くらい	0	.0	.0	100.0
6 ほぼ毎日	0	.0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

キ) 焼き肉

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	15	8.0	8.0	8.0
1 年1回くらい	18	9.6	9.6	17.6
2 年数回くらい	68	36.2	36.4	54.0
3 月1回くらい	69	36.7	36.9	90.9
4 週1回くらい	15	8.0	8.0	98.9
5 週数回くらい	2	1.1	1.1	100.0
6 ほぼ毎日	0	.0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

ク) サンドイッチ

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	4	2.1	2.1	2.1
1 年1回くらい	5	2.7	2.7	4.8
2 年数回くらい	34	18.1	18.2	23.0
3 月1回くらい	76	40.4	40.6	63.6
4 週1回くらい	57	30.3	30.5	94.1
5 週数回くらい	10	5.3	5.3	99.5
6 ほぼ毎日	1	.5	.5	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

ケ) 手打ちそば, うどん

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	2	1.1	1.1	1.1
1 年1回くらい	4	2.1	2.1	3.2
2 年数回くらい	19	10.1	10.2	13.4
3 月1回くらい	56	29.8	29.9	43.3
4 週1回くらい	70	37.2	37.4	80.7
5 週数回くらい	33	17.6	17.6	98.4
6 ほぼ毎日	3	1.6	1.6	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

コ) 海藻 (のり, ワカメ, 昆布など)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	2	1.1	1.1	1.1
1 年1回くらい	1	.5	.5	1.6
2 年数回くらい	2	1.1	1.1	2.7
3 月1回くらい	25	13.3	13.4	16.1

4 週1回くらい	56	29.8	30.1	46.2
5 週数回くらい	70	37.2	37.6	83.9
6 ほぼ毎日	30	16.0	16.1	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

サ) お酒

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	34	18.1	18.2	18.2
1 年1回くらい	7	3.7	3.7	21.9
2 年数回くらい	17	9.0	9.1	31.0
3 月1回くらい	18	9.6	9.6	40.6
4 週1回くらい	37	19.7	19.8	60.4
5 週数回くらい	35	18.6	18.7	79.1
6 ほぼ毎日	39	20.7	20.9	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

平均の比較 (月1回以上の合計%)

	全体	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
ア 朝食	92.5	88.0	95.4	97.0	89.8	88.9	94.3
イ みそ汁	94.6	97.3	92.7	95.5	94.9	92.1	95.9
ウ くだもの	96.2	96.1	96.3	92.4	98.3	93.7	97.6
エ 寿司	76.3	78.9	74.1	69.7	79.7	66.7	81.3
オ カップ麺	47.1	64.5	33.9	57.6	41.2	52.4	44.4
カ ハンバーガー	45.5	55.3	37.6	60.6	37.0	55.6	40.3
キ 焼き肉	46.0	56.6	37.6	43.9	47.1	39.7	49.2
ク サンドイッチ	77.0	71.1	80.7	80.3	75.6	73.0	79.0
ケ 手打ちそば	86.6	86.8	86.2	83.3	89.1	81.0	89.5
コ 海藻	97.2	98.7	96.3	93.9	99.2	95.2	98.4
サ お酒	69.0	84.2	57.8	75.8	65.5	69.8	68.5

相関係数 (月1回以上) (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
ア 朝食											
イ みそ汁	-0.068										
ウ くだもの	-0.057	.078									
エ 寿司	.032	.110	.222**								
オ カップ麺	-0.018	.176*	-.098	.071							
カ ハンバーガー	.057	.027	.011	.149*	.344**						
キ 焼き肉	-.022	.123	.183*	.358**	.248**	.407**					
ク サンドイッチ	.085	.095	.093	.123	.133	.218**	.147*				
ケ 手打ちそば	-.053	.255**	.088	.263**	.087	.138	.236**	.233**			
コ 海藻	-.048	.117	-.033	.142	.024	.017	.086	-.010	.324**		
サ お酒	.076	.045	-.072	.117	.308**	.217**	.294**	.101	.042	.175*	

問 17 あなたは現在、結婚していますか (〇は1つ)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 結婚していない	63	33.5	33.5	33.5
1 結婚している	125	66.5	66.5	100.0
有効回答計	188	100.0	100.0	
999 無回答	0	.0		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
あなたは現在、結婚していますか	62.3	69.7	43.9	79.2	.0	100.0

問 18 あなたはこれまで、プロポーズをしたり、されたことはありますか (〇はいくつでも)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 プロポーズしたことがある	51	27.1	27.1	
2 プロポーズされたことがある	102	54.3	54.3	
3 どちらも経験していない	45	23.9	23.9	
有効回答計	188	100.0	100.0	
999 無回答	0	.0		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 プロポーズしたことがある	59.7	4.6	16.7	33.3	6.3	37.6
2 プロポーズされたことがある	16.9	80.7	42.4	60.8	38.1	62.4
3 どちらも経験していない	35.1	15.6	45.5	11.7	60.3	5.6

相関係数 (*有意確率 5%未満, **1%未満)

	1	2	3
1 プロポーズしたことがある			
2 プロポーズされたことがある	-.424**		
3 どちらも経験していない	-.342**	-.611**	

問 19 あなたは現在、どなたと一緒に住んでいますか (〇は義理の方も含めてあてはまる方すべて)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 夫または妻	118	62.8	63.1	
2 子供	91	48.4	48.7	
3 父母	35	18.6	18.7	
4 兄弟姉妹	19	10.1	10.2	
5 祖父母	5	2.7	2.7	
6 孫	3	1.6	1.6	
7 恋人	6	3.2	3.2	
8 一人暮らし	26	13.8	13.9	
9 その他	3	1.6	1.6	
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

その他：「姉の子供」、「共同生活者」、「体調のため家族と別に暮らしている」、「猫1匹」。

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 夫または妻	61.8	64.2	42.4	74.8	.0	95.2
2 子供	35.5	57.8	25.8	62.2	7.9	69.4
3 父母	23.7	14.7	25.8	14.3	38.1	8.9
4 兄弟姉妹	10.5	10.1	21.2	4.2	23.8	3.2
5 祖父母	2.6	1.8	4.5	.8	4.8	1.6
6 孫	1.3	1.8	.0	2.5	1.6	1.6
7 恋人	3.9	2.8	7.6	.8	9.5	.0
8 一人暮らし	17.1	11.9	24.2	8.4	39.7	.8
9 その他	1.3	1.8	.0	2.5	3.2	.8

問 20 あなたは全体的にみて、「幸せ」だと思いますか。理由もお聞かせください (○は1つ)

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 幸せではない	13	6.9	7.1	7.1
1 幸せ	170	90.4	92.9	100.0
有効回答計	183	97.3	100.0	
999 無回答	5	2.7		
合計	188	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
「幸せ」だと思う	92.0	93.5	95.4	92.3	88.5	95.1

理由についての自由記述の有無

	人数	%	有効%	累積%
0 なし	39	20.7	20.7	20.7

1 あり	149	79.3	79.3	100.0
合計	188	100.0	100.0	

問 21 あなたは現在、以下のことに希望をもっていますか（○はそれぞれ1つ）

ア) 自分の未来

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 希望がない	5	2.7	2.7	2.7
2 やや希望がない	37	19.7	19.8	22.5
3 やや希望がある	81	43.1	43.3	65.8
4 希望がある	64	34.0	34.2	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

イ) 家族の未来

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 希望がない	5	2.7	2.7	2.7
2 やや希望がない	19	10.1	10.3	13.0
3 やや希望がある	79	42.0	42.9	56.0
4 希望がある	81	43.1	44.0	100.0
有効回答計	184	97.9	100.0	
999 無回答	4	2.1		
合計	188	100.0		

ウ) 地域の未来

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 希望がない	2	1.1	1.1	1.1
2 やや希望がない	41	21.8	22.2	23.2
3 やや希望がある	107	56.9	57.8	81.1
4 希望がある	35	18.6	18.9	100.0
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

工) 日本の未来

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 希望がない	14	7.4	7.5	7.5
2 やや希望がない	91	48.4	48.7	56.1
3 やや希望がある	59	31.4	31.6	87.7
4 希望がある	23	12.2	12.3	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

オ) 世界の未来

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 希望がない	10	5.3	5.4	5.4
2 やや希望がない	77	41.0	41.4	46.8
3 やや希望がある	74	39.4	39.8	86.6
4 希望がある	25	13.3	13.4	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

平均の比較（やや希望がある，希望があるの合計%）

	全体	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
ア 自分の未来（2値）	77.5	71.4	81.7	84.8	74.2	69.4	81.6
イ 家族の未来（2値）	86.9	81.1	90.8	87.9	87.2	74.6	92.8
ウ 地域の未来（2値）	76.6	73.3	78.9	80.3	75.4	77.0	76.6
エ 日本の未来（2値）	43.9	39.0	47.7	47.0	42.5	45.2	43.2
オ 世界の未来（2値）	53.2	46.1	58.7	59.1	50.4	55.7	52.0

相関係数（*有意確率5%未満，**1%未満）

	ア	イ	ウ	エ	オ
ア 自分の未来（2値）					
イ 家族の未来（2値）	.461**				
ウ 地域の未来（2値）	.343**	.365**			
エ 日本の未来（2値）	.269**	.181*	.408**		
オ 世界の未来（2値）	.293**	.224**	.436**	.758**	

問 22 あなたは，武蔵野市に通算してどれくらい住んでいますか（○は1つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 9年以下	54	28.7	28.9	28.9
1 10年以上	46	24.5	24.6	53.5
2 20年以上	28	14.9	15.0	68.4
3 30年以上	30	16.0	16.0	84.5
4 40年以上	29	15.4	15.5	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

問 23 あなたの性別を，お聞かせください（○は1つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 女	109	58.0	58.6	58.6

1 男	77	41.0	41.4	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

問 24 あなたの年齢を、お聞かせください（〇は 1 つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
2 20代	24	12.8	12.9	12.9
3 30代	42	22.3	22.6	35.5
4 40代	41	21.8	22.0	57.5
5 50代	41	21.8	22.0	79.6
6 60代	38	20.2	20.4	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

問 25 あなたの現在の主な仕事は、どれにあたりますか（〇は 1 つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 自営業主、自由業者、家族従業員、内職	24	12.8	12.8	12.8
2 正社員、公務員	64	34.0	34.2	47.1
3 派遣社員、契約社員、嘱託社員	8	4.3	4.3	51.3
4 パート、アルバイト、臨時雇用	32	17.0	17.1	68.4
5 専業主婦、主夫	36	19.1	19.3	87.7
6 学生	4	2.1	2.1	89.8
7 無職	19	10.1	10.2	100.0
8 その他	0	.0	.0	100.0
有効回答計	187	99.5	100.0	
999 無回答	1	.5		
合計	188	100.0		

問 26 現在仕事をしている方は、どのような仕事をしていますか。どこに分類できるか分からない場合は、7に〇をつけて、具体的な仕事内容を書いてください（〇は 1 つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 農林水産業	2	1.1	1.1	1.1
2 現場職（職人、建設作業員、工場作業員、タクシー運転手、警備員、清掃員など）	7	3.7	3.8	4.9
3 サービス・販売職（ウェイター、ウェイトレス、販売員、美容師、営業員、飲食店主など）	26	13.8	14.1	18.9
4 事務職（総務、経理、人事、企画、受付、入力、営業補助など）	33	17.6	17.8	36.8

5 専門職（医師，看護師，教師，編集者，税理士，コンサルタント，技術者など）	44	23.4	23.8	60.5
6 管理職（社長，企業や官公庁の課長以上，団体の役員，議員など）	12	6.4	6.5	67.0
7 その他	0	.0	.0	67.0
88 現在仕事をしていない（主婦，学生，無職など）	61	32.4	33.0	100.0
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

問 27 かりに現在の日本社会を上から下まで 5 つの層に分けるとすれば，あなた自身はどれに入ると思いますか（○はひとつ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 下	9	4.8	4.9	4.9
2 中の下	42	22.3	22.7	27.6
3 中の中	76	40.4	41.1	68.6
4 中の上	57	30.3	30.8	99.5
5 上	1	.5	.5	100.0
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

平均の比較

	全体	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
階層帰属意識	2.99	3.01	2.98	2.95	3.03	2.64	3.17

問 28 あなたが最後に通った学校は，以下のどれにあたりますか（中退・通学中含む）（○は 1 つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 中学校	3	1.6	1.6	1.6
2 高校	35	18.6	18.9	20.5
3 短大	21	11.2	11.4	31.9
4 5年制の高専	0	.0	.0	31.9
5 大学，大学院	108	57.4	58.4	90.3
6 その他	3	1.6	1.6	91.9
6-1（新設） 専門学校	15	8.0	8.1	100.0
有効回答計	185	98.4	100.0	
999 無回答	3	1.6		
合計	188	100.0		

その他：「栄養学専門学院（3年）」，「専修学校」，「専門」，「専門学校」，「専門学校」，（以上は 6-1 として集計した），具体的記述なし 3 ケース。

問 29 あなたのお宅の収入は、過去 1 年間でどれくらいでしたか（税込み）。他の家族の収入、年金、副収入、臨時収入も含めてください（〇は 1 つ）

基礎集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 0~499 万円	55	29.3	30.6	30.6
2 500~999 万円	64	34.0	35.6	66.1
3 1000~1499 万円	35	18.6	19.4	85.6
4 1500 万円以上	26	13.8	14.4	100.0
有効回答計	180	95.7	100.0	
999 無回答	8	4.3		
合計	188	100.0		

自由記述の有無

	人数	%	有効%	累積%
0 なし	167	88.8	88.8	88.8
1 あり	21	11.2	11.2	100.0
合計	188	100.0	100.0	

B 自由回答

自由回答の内容を、以下に掲載します。明らかな誤字以外は、原文のままとなっています。ただし、プライバシーに関わる部分は除いてあります。

1 この調査について

- ・図書カードありがとうございました（40代女性）
- ・授業の一環としての結果はどうか？ どのような授業内容ですか？ 次回は千円の図書券をお願いします！（30代男性）
- ・遅くなって申し訳ありません。一応郵送します。謝礼不要。これからも地域のため、生徒のため、良い教育をお願いします。がんばってください（40代女性）
- ・とりまとめ、ごくろうさまです（60代男性）
- ・①このアンケートを利用して出来上がったものがあれば一見してみたい。②毎年あれば、自分の変化をわかったりして答えるほうも面白いかもです。③図書カード付けている一枚は紙の無駄（20代女性）
- ・問27は不適切だと思う。29については分からないので解答しませんでした（30代男性）
- ・図書カード有難うございます。「プロポーズ」についての設問は、人それぞれで、集計を見たって意味ないのではないだろうか。「アンケート」結果で、調査された数値によっては、その人（個人）の生活意識がマイナーなもの（一般的ではない）とされることが是か否かも考慮してください（60代女性）

2 成蹊大学について

- ・吉祥寺といえば成蹊という想いがあります。周りの環境もすごくよいくいい学校だと思います（50代女性）
- ・アンケートの回答が遅れて申し訳ありませんでした。よろしく願いいたします。成蹊大学のイメージはすごくいいです。入学が難しい大学のイメージ（50代男性）
- ・このアンケートを機会に成蹊大学の公開講座・学園祭などのそかせていただきたいと思います（アンケートのご返答遅くなり申し訳ありません）（20代男性）
- ・一日講義など（たとえば心理学や動物学学生さんによるパソコン教室）を開催してほしい（40代女性）
- ・大学としてもっと積極的に地域に関わってください（住民との交流、ボランティア等やっていないとは思いますが、アピールしてほしい）（40代男性）
- ・ホームページなどでの情報発信を積極的に（40代男性）
- ・学校も学生ももっと地域のイベントに積極的に参加して盛り上げてほしい（60代男性）
- ・安定した市民生活＝現在の政治について、これから社会人となる大学生に勉強していただ

きたい（50代女性）

3 成蹊高校，中学校，小学校について

- ・大学ではないですが，小学生の駅や電車のマナーが非常に悪いことをよく見かけます。伝統ある名門校のイメージにたいしたいへん残念です（30代女性）
- ・社会性・公共性を考えたときに，3人以上の行動に注意が必要な事を小学校入学時に特にしっかり教えてほしいと思います。道路や乗り物内のマナーです（50代女性）
- ・とにかく中学生から上になるにしたがって歩く態度，マナーがわるい，バスに乗っている時のマナーも悪い（60代女性）
- ・小・中・高・大学生の通学路に住んでいますが，マナーの良いのは小学生で，成長に従って，悪くなっていると感じています。これは，どこでもあることでしょうけれど…（60代女性）
- ・朝の登校時間帯，おそらく中学生と思われる生徒さん達がサンロードやその他の道を横いっばいに6～7人並んで歩いていて，駅に向かう通勤者たちははじっこを通り抜ける…もう少し公道でのマナーを考えて（40代女性）

4 その他

- ・介護保険料の徴収について，請求されるまま支払ってはいますが，低所得者には負担が大きく，この上保険料が上がって行くのは恐ろしい限りです（60代女性）

5 問 20 への自由回答

(1) 幸せの理由

- ・ 家族が、健康で暮らせているので (60 代女性)
- ・ 誕生してから現在まで、家族、健康、経済的に大きな不安がないので・・・(40 代女性)
- ・ 仕事がある (50 代女性)
- ・ 自宅もあり、ごく普通の生活もできること (60 代女性)
- ・ 住んでいる場所も、生活も便利 (40 代男性)
- ・ 健康で元気いっぱいの娘たちと毎日楽しく過ごせているから (20 代女性)
- ・ 家族が元気で仲よくしているから、信じるものがあるから (50 代女性)
- ・ 温かい家族に生まれ、健康でまた、一応贅沢ではないが楽しく暮らしている (60 代女性)
- ・ 健康な母、妹、甥、仕事を持っている。友人もいる (50 代女性)
- ・ 家族全員が健康である (60 代女性)
- ・ 老後は心配なさそう (60 代女性)
- ・ 戦争のない国に住んで生きています (30 代男性)
- ・ 友人に病気になった人がいるので、このごろ健康は何より大切だと感じる (30 代女性)
- ・ 早期退職し、人生を満喫しているから (40 代男性)
- ・ 健康であり、衣食住に困っていないので (50 代男性)
- ・ 家族全員が健康、安定した収入 (30 代女性)
- ・ 愛する家族と平和に、健康に過ごせているので、子供の笑顔を見ると幸せを感じる (60 代男性)
- ・ 家族 (夫・子供) に生まれ、父母も元気で、家もあり仕事もあるから (50 代女性)
- ・ 家族と暮らし、一応皆健康なので (50 代女性)
- ・ 普通に生活できているから (30 代女性)
- ・ ふまんがないので (50 代男性)
- ・ 子供がかわいい (30 代男性)
- ・ 家族 3 人健康に過ごしている。持ち家で年金で食べていけるので (60 代男性)
- ・ 信頼できる異性がいる (30 代女性)
- ・ 生活していける収入があるので (30 代女性)
- ・ 人並み以上の生活をしている (50 代男性)
- ・ 素晴らしい信仰を持ち、実践している (40 代男性)
- ・ 大病もないし、体も動き、仕事もある (40 代男性)
- ・ 健康な子供に生まれた (40 代男性)
- ・ 住む場所がある (60 代女性)
- ・ おいしいものを口で食べ、毎日健康に排出できるから (20 代女性)
- ・ 結婚の話が最近出る彼がいる。自分の仕事に満足している (20 代女性)
- ・ 結婚していない以外は、全て上手くいっているから (50 代女性)
- ・ 先のことはいざ知らず、現在は経済的に困窮しているわけではなく、貧しいなりに生活を楽

しみ、何より、ほぼ健康で自力で何事もできるのは、なにより幸せだと思います（60代女性）

- ・毎日が楽しい（60代男性）
- ・他人から見れば幸せと思っても、心の中は誰も解らないだろうと思うので、何とも言えない（50代女性）
- ・大切な家族がいるから（20代女性）
- ・仕事がある、自由に使えるお金がある、家族、友人がいる（40代女性）
- ・家族と一緒に普通の生活ができる（40代女性）
- ・自分も健康で、好きな仕事を少しやり、子供たちも家庭を持って、独立してしっかりやってくれている（40代男性）
- ・健康（30代男性）
- ・家族がいるから（60代女性）
- ・健康、家族ともうまくやっている（20代男性）
- ・健康でいられること（30代女性）
- ・持ち家があり、趣味が楽しめ、なんとか食べていける（30代女性）
- ・好きな人と、好きな食べ物、時々なら旅行を我慢せずできること、家族が（実家）が近い（40代女性）
- ・健康で仕事をし、自分の力で生活できているから、周りに家族以外でも信頼できる人が多くいるから（60代男性）
- ・健康で仕事もあり、友人、家族にもめぐまれているから（60代男性）
- ・生き方を強制されていない（50代女性）
- ・そこそこの生活が出来、趣味に時間を使用することが可能、一人くらしだけでもあまを幸せではないかと思う（60代男性）
- ・薬剤師になる夢に向けてがんばっている。あと約1年半でかなう。そして地域の方々の役に立てる（60代女性）
- ・余裕はないが、家族が健康で不自由のない生活が送れている（50代女性）
- ・健康とほどほどの資産がある（20代男性）
- ・元気に仕事に行けること、ごはんが食べれること（50代男性）
- ・特に深刻なる心配事等はなし（30代男性）
- ・家族全員元気で生活を共にしてる（60代女性）
- ・ますますの健康に恵まれ、趣味ボランティアができている（30代女性）
- ・特別不自由なものがない（40代男性）
- ・好きなことやってるから（60代女性）
- ・喧嘩しながらも4人で楽しく暮らせること（20代男性）
- ・夫婦仲が落ち着いてきた。お互いが思いやりを持てた（60代女性）
- ・楽しい家庭を築けたから（50代男性）
- ・好きな人と仲よく暮らしているから（30代女性）
- ・それなりの自由、それなりの不自由があり、満足できるため（50代男性）

- ・家族が皆健康でまた金銭的にも人並みの生活ができている（60代男性）
- ・特に不幸と感じてはいない（50代女性）
- ・家族の全員が健康で、同じ目的を持って生きているから（40代男性）
- ・家族が健康（40代男性）
- ・欲を出さずに生活が来ている事で家族が仲よくくらしている事（30代男性）
- ・家族が皆、健康で毎日を過ごしている（40代女性）
- ・家族に恵まれ生活も安定している、好きな事が来ている（30代女性）
- ・普通の生活ができているから（30代男性）
- ・目標があるから（50代女性）
- ・夫は亡くなりましたが、子供達・孫が元気です（30代女性）
- ・子供に恵まれたから（60代女性）
- ・よく分からないから（60代男性）
- ・「上みりゃキリなし、下みりゃキリなし」という観点から（40代女性）
- ・住む場所がある（30代男性）
- ・みんなが健康でいること、夫、子どもたちと毎日楽しく過ごしていること（60代女性）
- ・心配事はあるが、大きな悩みがないこと（20代女性）
- ・世間の価値観に左右されなくなれたから（30代女性）
- ・生活できているから（50代女性）
- ・毎日ご飯が食べられて、屋根のある家に住んでいるから（40代男性）
- ・特に不満がないため（60代男性）
- ・家族が健康（30代女性）
- ・子供がいるから（60代女性）
- ・自分や家族がほぼ健康で経済的にも少しは余裕があり、余暇を楽しむことができるため（40代男性）
- ・家族の皆が各々のやるべき事（仕事、学業）をしているので好きなことのいくつかは出来ている（60代女性）
- ・人生、山あり谷あり、総合して幸せだと思う（50代女性）
- ・不自由がない（50代女性）
- ・一応健康で家、仕事があり、家族がいる（30代男性）
- ・プラス思考（30代男性）
- ・やりたいことができているし、健康だから（30代女性）
- ・人なみの生活ができている（40代女性）
- ・健康であり主人とも仲よく楽しく生活できているので（40代女性）
- ・3人の子供達が健康で過ごしていること（50代女性）
- ・家族にこれといった問題がない、家族が存在している（50代男性）
- ・人並みの生活ができているから（20代男性）
- ・通常の生活をおくれているため（60代女性）
- ・好きなことができている（50代男性）

- ・家族の健康、趣味、旅行が自由にできる（40代女性）
- ・現在生活の苦勞をしないでずんでいる（50代女性）
- ・生きる目的がある（60代女性）
- ・まあまあの生活だから（50代女性）
- ・家族が健康（50代女性）
- ・自分を理解してくれている家族がいるから（30代女性）
- ・健康な家族と生活しているから（30代男性）
- ・充実しているから（40代男性）
- ・健康だから（40代女性）
- ・大切な人がいる、働ける、食べれる（30代女性）
- ・仕事がある（30代男性）
- ・環境が恵まれているから（20代男性）
- ・家族全員が健康でいること、生活が安定していること（30代男性）
- ・一戸建てに住み、二人の子ども問題なく成長しましたし（大学生二人）、夫もそれなりに職に就き、並みの生活ができていますので（50代女性）
- ・仕事もあり、結婚もしているから（50代女性）
- ・仕事もあり、家族も健康で過ごせている。（30代男性）
- ・五体満足、仕事もできている（60代女性）
- ・自分を不幸と思う事は、産んでくれた両親にたいして失礼だから（50代女性）
- ・特に不自由なく生活できているから（40代女性）
- ・好きな仕事が出来ているため、但し民主党になって不幸度アップ（60代女性）
- ・特段困ったことなく仕事、趣味と出来ている（40代男性）
- ・仕事もプライベートも順調だから（30代女性）
- ・家族仲よく暮らせているから（30代男性）
- ・気力体力ともにまだ残っていると思われる（20代女性）
- ・街と自然のバランスがいい環境で、家族そろって暮らせること、家の外でも中でも、安心してホッとできる空間がある（20代女性）
- ・家族全員が健康で生活できているので（20代男性）
- ・家族が健康だから（50代女性）
- ・家族が健康に暮らしているから（60代女性）
- ・やりたいと思えることが明確だから（性別無回答、50代）
- ・夫婦、親、子関係が良い（30代男性）
- ・死にたいとは思わないから（40代男性）
- ・元気な体に感謝いい方々に恵まれ大自然が美しいこの日本に生まれてきたこと（20代男性）
- ・心配事はあるが人並に暮らせているので幸せ（50代男性）
- ・子どもに恵まれたから（50代女性）
- ・家族がいるから（20代女性）

- ・健康であること、パートナーや親が元気であること、夢があること（60代男性）
- ・家族と一緒に健康で暮らせている為（60代男性）
- ・特に生活に困ってはいないから（20代男性）
- ・仕事を中心に趣味の時間が十分とれないから（40代女性）
- ・家族仕事もあり何より健康である。家族も同様のため（30代女性）
- ・食べることができている（40代女性）

（2）幸せではない理由

- ・仕事のストレスが無くならない（30代女性）
- ・親が高齢で色々な問題がでてきている（40代女性）
- ・求職中ですが見つからないからです（20代女性）
- ・結婚していない。希望の仕事に就けない（30代男性）
- ・色々な面で、社会が住みづらくなるいっぽうである（30代女性）
- ・幸せではないけれど、これで「納得」という現状、「幸せ」という瞬間もあれば、「不幸」も沢山あり、全体的に見ることは出来ません（40代女性）
- ・健康状態があまりよくないので（20代女性）

（3）無回答の理由

- ・健康で、経済的にも不自由していないから（50代女性）

C 調査票と督促状

注意：実際の調査票は A4 判であった。めくりやすいよう、右端を 4 ミリほどずらして印刷した。

第5回 地域と生活についての武蔵野市民アンケート



アンケート実施・お問い合わせ先：成蹊大学 社会調査士課程室
代表：文学部准教授、専門社会調査士 小林 盾^{こばやしじゅん}（境南町在住）
TEL 0422-37-3972 月曜、木曜10～17時
〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

■このアンケートの目的について

- ・このアンケートは、武蔵野市民のみなさんが、地域や生活についてどのようにお考えかを調べています。みなさんからの回答を集計することで、人びとの生活の多様性を明らかにします。
- ・2006年度に始まり、今年で5回目になります。成蹊大学で「社会調査実習」という授業の一環として行っています。強制ではありませんが、どうかご理解のうえご協力をお願いいたします。
- ・お礼として図書カードを同封しました。ご利用ください。

■どうして私が選ばれたのですか？

- ・アンケート対象者のみなさんは、22歳から69歳までの武蔵野市民300人です。
- ・個人情報保護法に基づいて市役所で審査を受けた結果、住民基本台帳の閲覧が許可されました。「プライバシーに関わる個人情報は決して漏らさない」という誓約書を提出したうえで、「何人おき」という形で個人を抽出しました。

■私のプライバシー保護はどうなっていますか？

- ・無記名でお答えいただきますので、「どなたが回答したのか」は一切わかりません。
- ・みなさんのプライバシーは、個人情報保護法に基づいて厳重に管理します。対象者リストと回答用紙は、アンケートが終わりしだいシュレッダーで廃棄します。

■どのように回答と返送をすればよいですか？

- ・回答は10分ほどです。宛て名のご本人様が回答ください。無記名（匿名）でお答えください。
- ・ほとんどの場合、あなたのお考えにもっとも近いものを選んで、「○」をつけていただきます。

例

①	ある
2	ない

ある	ない
1	②

- ・返信用封筒に入れてお送りください。差出人住所・氏名は記入しないでください。

恐れいりますが、7月20日（火）までにご返送ください

■アンケート結果はどのように公開されるのですか？

- ・2011年4月ごろ報告書として公開します。市役所、市内図書館に提出します。
- ・これまでの報告書は、市役所、市内図書館、成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページなどでご覧いただけます。

まず、あなたと成蹊学園との関わりについて、おたずねします

問1 あなたはこれまで、成蹊学園（小中高校ふくむ）に来たことがありますか（〇は1つ）

1 ある 0 ない

問2 あなたはこれまで、成蹊学園（小中高校ふくむ）と関わったことがありますか（〇はいくつでも）

1 自分、家族、親戚が在籍、卒業	4 公開講座に参加	7 成蹊音楽祭に行った
2 友人、知人が在籍、卒業	5 聴講生として受講	8 その他(具体的に)
3 けやき並木を散歩	6 学園祭に参加	88 関わったことがない

問3 成蹊学園にたいして、どのような要望がありますか（〇はいくつでも）

1 学生の登下校マナーの改善	4 公開講座や講演会を増やす	7 運動施設の開放
2 構内の自由な通り抜け	5 学生が地域イベントに参加	8 その他(具体的に)
3 図書館の自由な利用	6 住民が学内イベントに参加	88 要望はとくにない

つぎに、武蔵野市での生活について、おたずねします

問4 あなたは、武蔵野市に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか（〇はいくつでも）

- 1 武蔵野市と三鷹市には、かつて合併計画があった
- 2 菅直人首相は、武蔵野市に住んでいる
- 3 安倍晋三元首相は、成蹊大学出身である
- 4 カップルで井の頭公園のボートに乗ると、別れてしまう
- 88 どれも聞いたことがない

問5 あなたは、吉祥寺に関する以下のことについて、どれを聞いたことがありますか（〇はいくつでも）

- 1 周辺に「吉祥寺」という寺はない
- 2 サンロードの屋根には、東京ドームの屋根と同じ素材が使われている
- 3 やきとり屋「いせや」は、もともと肉屋だった
- 4 吉祥寺周辺の店には、駅からの距離が「～メートル」と掲示してある
- 88 どれも聞いたことがない

あなたの普段の生活について、おたずねします

問6 あなたは以下のことを、1週間にどれくらいしますか（○はそれぞれ1つ）

	毎日	6日	5日	4日	3日	2日	1日	それ以下
ア) フルタイムの仕事に行く	7	6	5	4	3	2	1	0
イ) パート, アルバイトに行く	7	6	5	4	3	2	1	0
ウ) 外食をする	7	6	5	4	3	2	1	0
エ) 家で料理をする	7	6	5	4	3	2	1	0

問7 あなたの現在の健康状態は、いかがですか（○は1つ）

4 良い	3 やや良い	2 やや悪い	1 悪い
---------	-----------	-----------	---------

問8 あなたの体調について、以下のことは当てはまりますか（○はいくつでも）

1 体調がよい	4 毎日のむ薬がとくにない	7 タバコをすわない
2 30分以内に眠れる	5 慢性病がとくにない	88 どれも当てはまらない
3 虫歯がない	6 ストレスがない	

問9 あなたの生活の中で、大切なものはなにですか（○はそれぞれ1つ）

	仕事	家族	友人	趣味	1人の時間	その他(具体的に)
ア) もっとも大切	1	2	3	4	5	6
イ) 二番目に大切	1	2	3	4	5	6
ウ) 三番目に大切	1	2	3	4	5	6

問10 あなたには、以下のことが当てはまりますか（○はいくつでも）

1 これからもずっと、武蔵野市に住みたい	6 自分はどちらかといえば、明るい性格だ
2 定年後も、元気なかぎり働きたい	7 自分はどちらかといえば、モテるほうだった(である)
3 もし介護を受けるなら、自分の子どもに介護してほしい	8 自分はどちらかといえば、恋愛に消極的な草食系だった(である)
4 一般的に、人は信用できると思う	88 どれも当てはまらない
5 何歳になっても、人生に恋愛は必要だと思う	

あなたの食生活について、おたずねします

問11 あなたには、以下のことが当てはまりますか（〇はいくつでも）

1 食べることが好き	6 できるだけ、国産の肉や野菜を買っている
2 腹八分目を意識して、食事している	7 食生活の教育「食育」は、必要だと思う
3 栄養バランスを意識して、食事している	8 小さい頃、学校での給食が好きだった
4 健康を意識して、食事している	88 どれも当てはまらない
5 美容を意識して、食事している	

問12 あなたには、嫌いな食べ物がありますか（〇はいくつでも）

1 納豆	5 レバー、内臓、肉の脂身	9 わさび、カラシ
2 きのこと類（シイタケなど）	6 生の魚	10 その他（具体的に ）
3 いも類（ジャガイモなど）	7 カニ、エビ	88 嫌いなものはない
4 野菜類（ピーマンなど）	8 にんにく、ねぎ	

問13 それらが嫌いなのは、なぜですか（〇はいくつでも）

1 味、食感、におい	4 無理やり食べさせられた	7 その他（具体的に ）
2 見た目	5 健康に悪いから	88 嫌いなものはない
3 食べて体調を悪くした	6 食わず嫌い	

問14 ここにいろいろな食べ物、飲み物が書いてあります。世間では一般に、これらを上品とか上品でないとか言うことがありますが、いま仮にこれらを分けるとしたら、あなたはどのように分類しますか（〇はそれぞれ1つ）

	上品	やや上品	ふつう	やや上品でない	上品でない
ア) 寿司	5	4	3	2	1
イ) カップ麺	5	4	3	2	1
ウ) ハンバーガー	5	4	3	2	1
エ) 焼き肉	5	4	3	2	1
オ) サンドイッチ	5	4	3	2	1
カ) 手打ちそば、うどん	5	4	3	2	1
キ) ビール	5	4	3	2	1
ク) 焼酎	5	4	3	2	1
ケ) 日本酒	5	4	3	2	1
コ) ワイン	5	4	3	2	1
サ) ウイスキー、ブランデー	5	4	3	2	1

問15 あなたは普段、飲むとしたらどんなお酒を飲みますか（〇はいくつでも）

1 ビール	4 日本酒	7 ウイスキー、ブランデー
2 発泡酒、第3のビール	5 梅酒、サワー、カクテル	8 その他（具体的に ）
3 焼酎	6 ワイン	88 飲酒しない

問16 あなたは普段、以下のものをどれくらい食べたり飲んだりしますか（〇はそれぞれ1つ）

	ほぼ毎日	週数回くらい	週1回くらい	月1回くらい	年数回くらい	年1回くらい	それ以下
ア) 朝食	6	5	4	3	2	1	0
イ) みそ汁	6	5	4	3	2	1	0
ウ) くだもの	6	5	4	3	2	1	0
エ) 寿司	6	5	4	3	2	1	0
オ) カップ麺	6	5	4	3	2	1	0
カ) ハンバーガー	6	5	4	3	2	1	0
キ) 焼き肉	6	5	4	3	2	1	0
ク) サンドイッチ	6	5	4	3	2	1	0
ケ) 手打ちそば、うどん	6	5	4	3	2	1	0
コ) 海藻（のり、ワカメ、昆布など）	6	5	4	3	2	1	0
サ) お酒	6	5	4	3	2	1	0

あなたのご家族について、おたずねします

問17 あなたは現在、結婚していますか（〇は1つ）

1 結婚している	0 結婚していない
----------	-----------

問18 あなたはこれまで、プロポーズをしたり、されたことはありますか（〇はいくつでも）

1 プロポーズしたことがある	2 プロポーズされたことがある	3 どちらも経験していない
----------------	-----------------	---------------

問19 あなたは現在、どなたと一緒に住んでいますか（〇は義理の方も含めてあてはまる方すべて）

1 夫または妻	4 兄弟姉妹	7 恋人
2 子供	5 祖父母	8 一人暮らし
3 父母	6 孫	9 その他（具体的に ）

問20 あなたは全体的にみて、「幸せ」だと思いますか。理由もお聞かせください（〇は1つ）

1 幸せ	(理由)
0 幸せではない	

問21 あなたは現在、以下のことに希望をもっていますか（〇はそれぞれ1つ）

	希望がある	やや希望がある	やや希望がない	希望がない
ア) 自分の未来	4	3	2	1
イ) 家族の未来	4	3	2	1
ウ) 地域の未来	4	3	2	1
エ) 日本の未来	4	3	2	1
オ) 世界の未来	4	3	2	1

最後に、アンケート結果の整理のために、あなたご自身についておたずねします

問22 あなたは、武蔵野市に通算してどれくらい住んでいますか（〇は1つ）

0 9年以下	1 10年以上	2 20年以上	3 30年以上	4 40年以上
-----------	------------	------------	------------	------------

問23 あなたの性別を、お聞かせください（〇は1つ）

1 男	0 女
-----	-----

問24 あなたの年齢を、お聞かせください（〇は1つ）

2 20代	3 30代	4 40代	5 50代	6 60代
----------	----------	----------	----------	----------

問25 あなたの現在の主な仕事は、どれにあたりますか（〇は1つ）

1 自営業主、自由業者、家族従業員、内職	現在仕事を していない <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td rowspan="3" style="font-size: 2em;">{</td><td>5 専業主婦、主夫</td></tr> <tr><td>6 学生</td></tr> <tr><td>7 無職</td></tr> </table>	{	5 専業主婦、主夫	6 学生	7 無職
{			5 専業主婦、主夫		
			6 学生		
		7 無職			
2 正社員、公務員					
3 派遣社員、契約社員、嘱託社員					
4 パート、アルバイト、臨時雇用	8 その他（具体的に)				

問26 現在仕事をしている方は、どのような仕事をしていますか。どこに分類できるか分からない場合は、7に○をつけて、具体的な仕事内容を書いてください（○は1つ）

88 現在仕事をしていない（主婦、学生、無職など）

- 1 農林水産業
- 2 現場職（職人、建設作業員、工場作業員、タクシー運転手、警備員、清掃員など）
- 3 サービス・販売職（ウェ이터、ウェイトレス、販売員、美容師、営業員、飲食店主など）
- 4 事務職（総務、経理、人事、企画、受付、入力、営業補助など）
- 5 専門職（医師、看護師、教師、編集者、税理士、コンサルタント、技術者など）
- 6 管理職（社長、企業や官公庁の課長以上、団体の役員、議員など）
- 7 その他（具体的に ）

問27 かりに現在の日本社会を上から下まで5つの層に分けるとすれば、あなた自身はどれに入るとお思いますか（○は1つ）

5 上	4 中の上	3 中の中	2 中の下	1 下
--------	----------	----------	----------	--------

問28 あなたが最後に通った学校は、以下のどれにあたりますか（中退・通学中含む）（○は1つ）

1 中学校	3 短大	5 大学、大学院
2 高校	4 5年制の高専	6 その他（具体的に ）

問29 あなたのお宅の収入は、過去1年間でどれくらいでしたか（税込み）。他の家族の収入、年金、副収入、臨時収入も含めてください（○は1つ）

1 0~499万円	2 500~999万円	3 1000~1499万円	4 1500万円以上
--------------	----------------	------------------	---------------

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れてお送りください

もしこのアンケートや成蹊大学についてご意見ご感想がございましたら、ぜひお聞かせください。可能なかぎり、関係者にお伝えします

このページで終わりです



督促状

武蔵野市民の皆さまへ アンケートご協力への再度のお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、私ども成蹊大学社会調査士課程室は、武蔵野市役所から許可をいただき、正規の授業の一環として「第5回 地域と生活についての武蔵野市民アンケート」を実施しております。地域社会の実情と課題を明らかにするために、一人でも多くの方々のご支援をたまわりたいと考えております。返送期日は7月20日（火）でしたが、多少でしたら期日を過ぎても結構ですので、どうか調査の趣旨をご理解いただき、ご返送くださいますよう改めてお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名で回収しておりますので、調査対象の皆様全員に本状をお送りしています。すでにご回答いただいている方にはお詫び致しますとともに、調査へのご協力に心からお礼申し上げます。

末筆ながら、皆さまの益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白



2010年7月

成蹊大学社会調査士課程室 小林盾

成蹊大学社会調査実習 2010 年度報告書

——第 5 回 地域と生活についての武蔵野市民調査——

発行日 2011 年 1 月 20 日

監 修 成蹊大学社会調査士課程

編 集 小林盾, 渡邊大輔

発 行 成蹊大学社会調査士課程

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

電話 0422-37-3972

印 刷 大和メディアクリエイティブ
